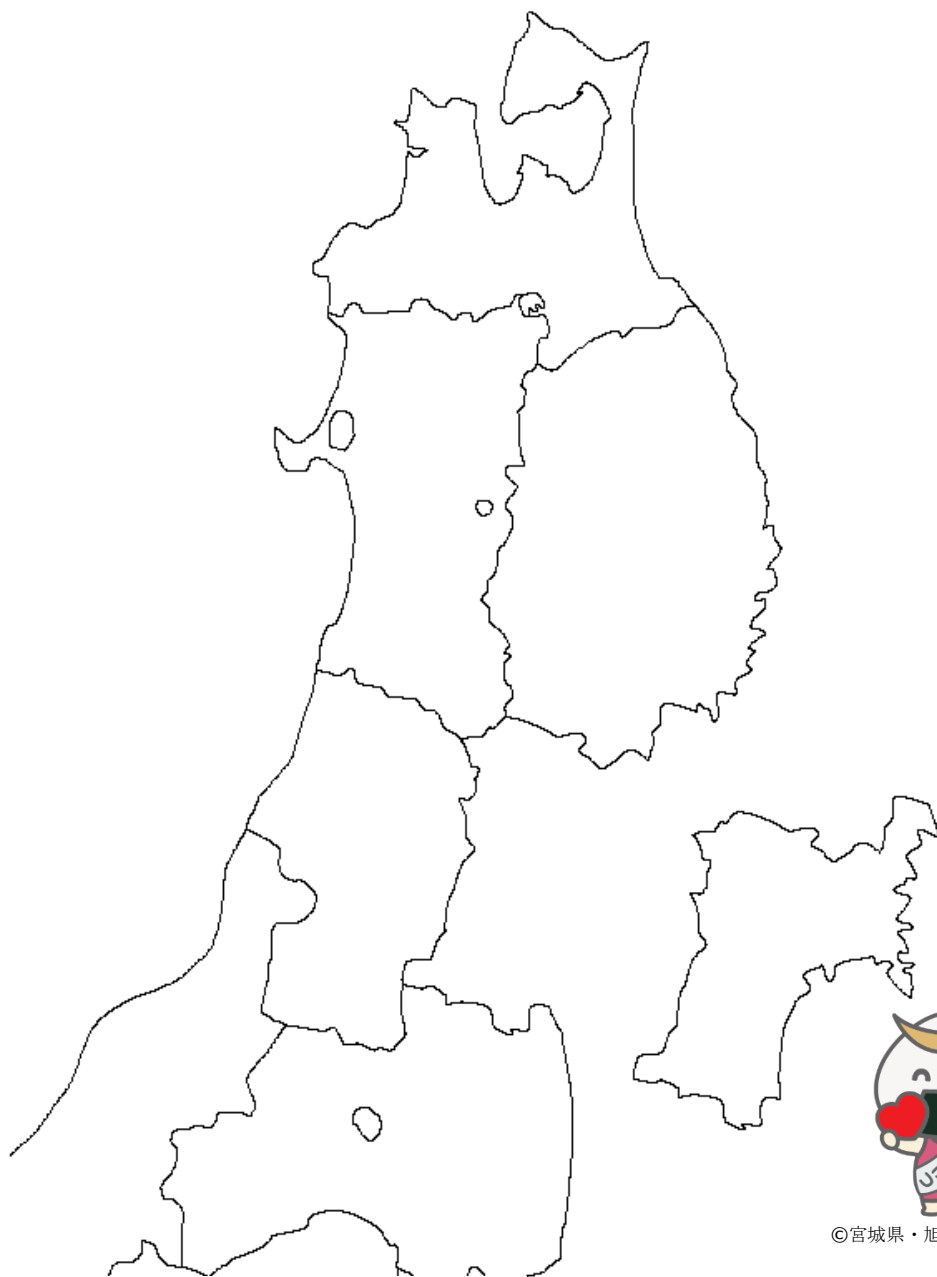


宮 城 県 の 献 血

— 令和 6 年度血液事業の実績 —



©宮城県・旭プロダクション



©宮城県・旭プロダクション

宮 城 県

宮城県赤十字血液センター

(令 和 7 年 8 月)

輸血用血液無償原則の決議

昭和 23 年第 17 回赤十字国際会議決議

血液は、与えるものも受けるものも可能なかぎり無償の原則をもとに、普遍的に実施すること。

献血の推進について

昭和 39 年 8 月 21 日閣議決定

政府は、血液事業の現状にかんがみ、可及的速やかに保存血液を献血により確保する体制を確立するため、国及び地方公共団体による献血思想の普及と献血の組織化を図るとともに、日本赤十字社または地方公共団体による献血受入れ体制の整備を推進するものとする。

WHO（世界保健機構）勧告

昭和 50 年第 28 回 WHO 総会

無償献血を基本とする国営の血液事業を推進すること。

安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律（抜粋）

（昭和 31 年法律第 160 号）

（目的）

第一条

この法律は、血液製剤の安全性の向上、安定供給の確保及び適正な使用の推進のために必要な措置を講ずるとともに、人の血液の利用の適正及び献血者等の保護を図るために必要な規制を行うことにより、国民の保健衛生の向上に資することを目的とする。

（基本理念）

第三条

血液製剤は、その原料である血液の特性にかんがみ、その安全性の向上に常に配慮して、製造され、供給され、又は使用されなければならない。

- 血液製剤は、国内自給（国内で使用される血液製剤が原則として国内で行なわれる献血により得られた血液を原料として製造されることをいう。以下同じ。）が確保されることを基本とするとともに、安定的に供給されるようにしなければならない。
- 血液製剤は、献血により得られる血液を原料とする貴重なものであること、及びその原料である血液の特性にかんがみ、適正に使用されなければならない。
- 国、地方公共団体その他の関係者は、この法律に基づく施策の策定及び実施に当たっては、公正の確保及び透明性の向上が図られるよう努めなければならない。

は じ め に

宮城県の血液事業は昭和 36 年の東北血液銀行設立以来、県民の皆様の温かい善意と市町村をはじめとする献血推進団体の御尽力により進展して参りました。

令和 6 年度は、87,585 人の方々に献血いただき、医療機関に対し安定的に血液製剤を供給することができました。これもひとえに、県民の皆様と関係者の皆様の御協力の賜物であると深く感謝申し上げます。

しかしながら、将来に目を向けますと、今後、少子高齢化の進展により献血可能人口が減少していくのに加え、10 代～30 代の若年層の献血率は減少傾向が続いており、本県においても、若年層に対する献血の普及推進が急務となっております。

こうした状況から、本県では、若者への認知度も高いプロサッカーチームのベガルタ仙台とのコラボにより、献血普及推進キャンペーンを実施しているほか、生徒・学生への普及啓発を図るため、宮城県赤十字血液センターの協力を得ながら、県内の高等学校・大学等を対象に、学校訪問を積極的に取り組むなど、若年層の献血に関する理解の向上に努めているところです。

また、本年 7 月 16 日、昭和 52 年の開催から 48 年ぶりに、本県において「第 61 回献血運動推進全国大会」を開催いたしました。開催にあたり御尽力・御協力いただきました関係者の皆様方に、深く御礼を申し上げます。日本赤十字社名誉副総裁 秋篠宮皇嗣妃殿下の御臨席を賜り、全国の血液事業に携わる方々が一堂に会されましたことは、誠に意義深く、本大会を契機に、県民の皆様に対して献血の重要性の周知を図り、関心を高めていくため、引き続き献血の普及推進に取り組んでまいります。

他方、血液製剤の性質に目を向けますと、血液製剤は人体から採取された血液を原料としていることから、有限で貴重なものであると同時に、免疫性、感染性などの副作用や合併症の危険性を完全に排除することができない特徴があります。このため、血液製剤の使用にあたり、倫理的観点に基づく配慮と、その適正な使用を推進する必要がございます。

本県におきましては、平成 3 年に輸血療法に係る知識・技術の向上を目的とした「宮城県臨床輸血研究会」が、また、平成 19 年に、血液製剤の使用適正化を図ることを目的とした「宮城県合同輸血療法委員会」がそれぞれ発足しており、以来、安全で適正な輸血医療の確立に向けて、多大な貢献、尽力をされております。

今後も市町村や赤十字血液センターをはじめとする関係機関と一体となって献血の推進を図り、血液の安定供給に努めてまいりたいと考えておりますので、引き続き、県民の皆様の幅広い御理解と御協力をお願いします。

最後になりましたが、この「宮城県の献血」の作成にあたり、多くの関係者の御協力をいただきました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

令和 7 年 8 月

宮城県保健福祉部薬務課長
長谷部 洋

ご あ い さ つ

皆様には献血に深いご理解と温かいご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

献血は手術の際の輸血にとどまらず、がん治療や移植医療など宮城県が誇る高度医療を支えています。令和6年度も多くの方々の善意を患者さんに届けることができました。

毎年延べ約9万人の方々が献血にご協力くださる中、最近は若い世代の献血が減少しています。私たちは県、市町村をはじめ関係諸機関のご支援をいただきながら学校を通じて献血の普及啓発に取り組んでまいりました。学校で実際に献血するだけでなく、赤十字職員による献血セミナーや献血バスの内覧会を開いてさまざまな形で献血を知る機会を提供しています。小・中学生向けには血液センターの施設見学を含む「けんけつkids サマースクール」を随時開催して、献血可能年齢に達する前から保護者の皆様と一緒に献血に親しむ機会を提供しています。

7月16日には第61回献血推進運動全国大会が48年ぶりに仙台市で開催され、こうした宮城県の取り組みを展示や発表を通じて県内外の多くの参加者に知っていただくことができました。今年度もこの運動を一層加速させて一校でも多くの学校を訪問し、一人でも多くの見学者を血液センターに招待したいと思います。献血が未来の大人たちが共助の心を育む一つのきっかけになれば幸いです。

宮城県赤十字血液センターはこれからも安全な献血と安定した供給を通じて宮城県が誇る高度医療を支えていきます。

令和7年8月

宮城県赤十字血液センター
所 長 鈴木 聡

目 次

I 令和6年度宮城県の献血の概要

1. 令和6年度献血状況

(1)献血目標	1
(2)献血実績	2
(3)受付・献血状況	2
(4)年度別献血者数の推移	3
(5)職業別・男女別献血者数	3
(6)年代別・男女別献血者数	4
(7)年度別・年代別献血者数、献血率の推移	5
(8)10代から30代の献血者数の推移	7
(9)高校生の献血状況(敷地内)	7
(10)施設別献血状況	8
(11)年度別初回献血者数の推移	8
(12)月別・施設別献血状況	9
(13)年度別移動採血と献血ルームの1稼動平均献血者数の推移	10
(14)保健所別管内献血状況及び年度別献血状況	11
(15)市町村別献血状況	12
(16)月別・市町村別献血状況	13
(17)年度別・市町村別献血者数の推移	16
(18)献血協力学校一覧	19
(19)市町村別移動採血実施場所(実数)	19

2. 令和6年度不採血状況

(1)不採血状況	20
(2)年度別不採血者数の推移	20

II 令和6年度宮城県の血液製剤供給の概要

1. 令和6年度供給状況

(1)保健所別供給状況	21
(2)年度別県内供給状況の推移	22
(3)年度別・保健所別供給状況	22
(4)年度別照射血液製剤供給状況の推移(赤血球製剤)	23
(5)月別輸血用血液供給状況	23

Ⅲ 令和6年度宮城県の献血推進事業の概要

1. 献血の推進体制	24
2. 血液製剤の使用適正化対策	25
3. 若年層に向けた献血啓発事業等	26
4. 令和6年度表彰	28
5. その他献血関連事業	29
6. 令和6年度広報資料等の作成配布	30
7. 令和6年度献血推進行事開催状況	31
8. 学校・企業等への訪問について	32
9. 市町村による献血推進取り組み事例の紹介	32

Ⅳ 東北ブロック血液センター業務

1. 令和6年度製造状況	33
2. 令和6年度供給状況	
(1) 輸血用血液供給状況	33
(2) 輸血用血液の需給調整状況	34
3. 令和6年度原料血漿確保状況	
(1) 原料血漿確保状況	34
(2) 年度別原料血漿確保量の推移	34
4. 令和6年度検査状況	
(1) 献血種類別検査不合格状況	35
(2) 年度別・検査項目別検査不合格数の推移	35

Ⅴ 参考資料

1. 広域事業運営について	36
2. 令和6年度都道府県別献血状況	37
3. 令和6年度都道府県別供給状況	38
4. 献血受入機関	39
5. 血液製剤供給機関	39
6. 宮城県の献血のあゆみ	40
7. 宮城県献血推進協議会条例	44
8. 宮城県献血推進協議会名簿	45

I 令和6年度宮城県の献血の概要

1. 令和6年度献血状況

(1) 献血目標

必要献血者数は 88,007 人。前年度より、66 人少ない目標であった。

(人)

			200mL 献血	400mL 献血	血漿献血	血小板 献血	計
必要献血者数			1,507 [1,752]	60,563 [59,497]	15,355 [15,105]	10,582 [11,719]	88,007 [88,073]
構成比			1.7%	68.8%	17.5%	12.0%	100%
献 血 目 標	献血ルーム	必要献血者数	760 [1,005]	25,295 [24,479]	15,355 [15,105]	10,582 [11,719]	51,992 [52,308]
		構成比	1.5%	48.6%	29.5%	20.4%	100%
	移動採血	必要献血者数	747 [747]	35,268 [35,018]			36,015 [35,765]
		構成比	2.1%	97.9%			100%
	移動採血内訳	仙台市	必要献血者数	297 [290]	6,481 [6,274]		6,778 [6,564]
			構成比	4.4%	95.6%		100%
		仙台市を 除く 市町村	必要献血者数	450 [457]	28,787 [28,744]		29,237 [29,201]
			構成比	1.5%	98.5%		100%

※[]内は、令和5年度の必要献血者数

※献血ルームは、仙台市内に2か所設置(AOBA、アエル20)している。

※移動採血は、献血バスと出張採血との合算である。出張採血は、会議室等に採血ベッドを設置して採血する方法である。

日本赤十字社は、ブロック内の血液の需給バランスの調整を図る広域事業運営を行っており、血液製剤の在庫は個々の都道府県単位ではなく広域的に一元管理することで、血液型別、製剤別のアンバランス是正、需要に見合った適切な採血計画の策定及び血液製剤の安定供給と有効活用を図っている。

東北6県の血液製剤を製造する日本赤十字社東北ブロック血液センターが所在する宮城県は、距離的条件から、採血後製剤化までの時間制限が短い血漿製剤用の血漿献血を重点的に担うこととなった。また、医療需要に応じた血液を確保するため、400mL 献血の推進に努めている。

(2) 献血実績

必要献血者数 88, 007 人に対して、献血者数は 87, 585 人であった。

(人)

			200mL 献血	400mL 献血	血漿献血	血小板献血	計
献血者数			2,424 [1,507]	58,817 [60,563]	17,253 [15,355]	9,091 [10,582]	87,585 [88,007]
構成比			2.8%	67.2%	19.7%	10.4%	100%
献血実績	献血ルーム	献血者数	1,341 [760]	23,247 [25,295]	17,253 [15,355]	9,091 [10,582]	50,932 [51,992]
		構成比	2.6%	45.6%	33.9%	17.8%	100%
	移動採血	献血者数	1,083 [747]	35,570 [35,268]			36,653 [36,015]
		構成比	3.0%	97.0%			100%
	移動採血内訳	仙台市	献血者数	373 [297]	8,744 [6,481]		9,117 [6,778]
			構成比	4.1%	95.9%		100%
		仙台市を除く市町村	献血者数	710 [450]	26,826 [28,787]		27,536 [29,237]
			構成比	2.6%	97.4%		100%

※[]内は、令和6年度の必要献血者数

※献血ルームは、仙台市内に2か所設置(AOBA、アエル20)している。

※移動採血は、献血バスと出張採血との合算である。出張採血は、会議室等に採血ベッドを設置して採血する方法である。

(3) 受付・献血状況

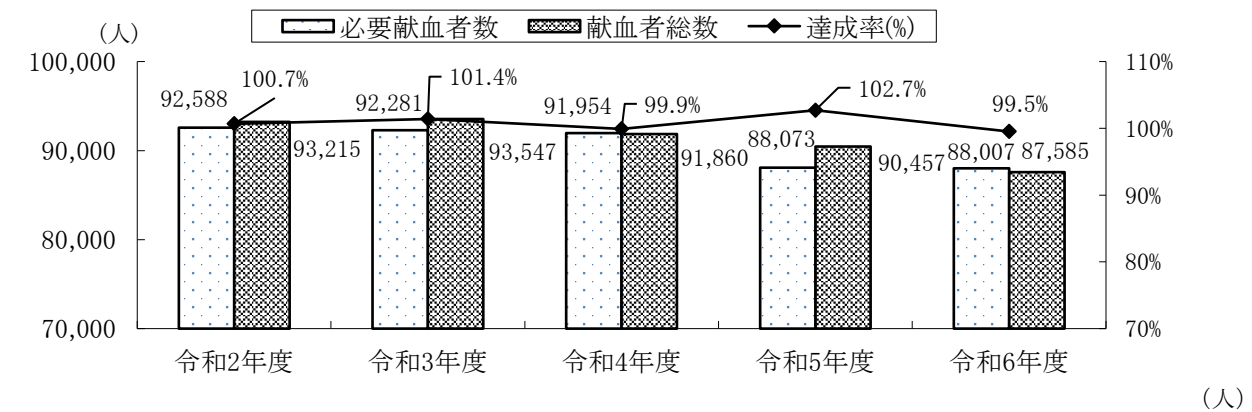
献血受付者は97,758人であり、そのうち87,585人から献血の協力があつた。

(人)

	献血受付数			献血者数			不採血者数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200mL 献血	795	2,586	3,381	649	1,775	2,424	146	811	957
400mL 献血	46,644	19,411	66,055	43,275	15,542	58,817	3,369	3,869	7,238
血漿献血	11,223	6,364	17,587	11,122	6,131	17,253	101	233	334
血小板献血	8,591	2,144	10,735	8,022	1,069	9,091	569	1,075	1,644
合 計	67,253	30,505	97,758	63,068	24,517	87,585	4,185	5,988	10,173

(4) 年度別献血者数の推移

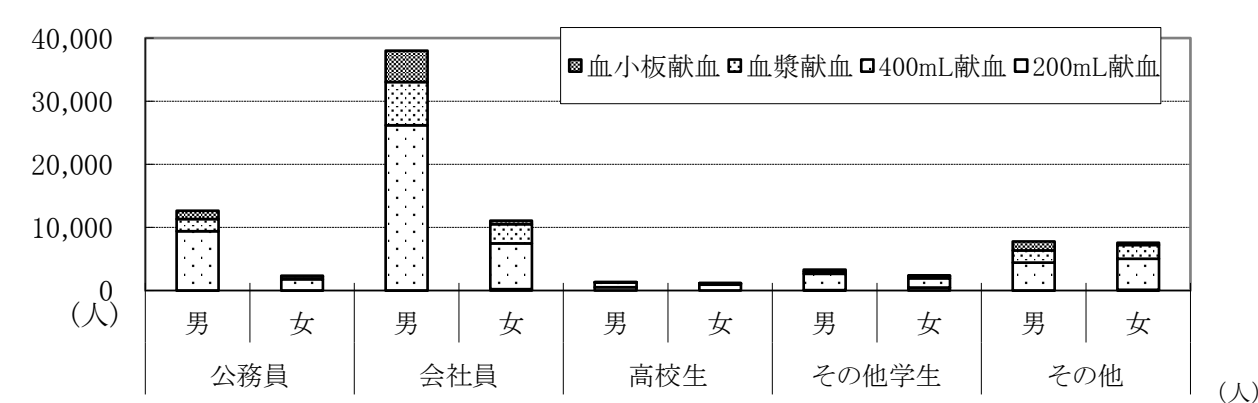
令和6年度献血者数は87,585人であり、目標達成率は99.5%であった。



			令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
必要献血者数			92,588	92,281	91,954	88,073	88,007
献血者総数			93,215	93,547	91,860	90,457	87,585
達成率			100.7%	101.4%	99.9%	102.7%	99.5%
献血種別 献血者数	200mL 献血	必要献血者数	1,759	1,759	1,489	1,752	1,507
		実績	1,904	2,304	2,034	2,234	2,424
		達成率	108.2%	131.0%	136.6%	127.5%	160.8%
	400mL 献血	必要献血者数	58,951	58,951	59,440	59,497	60,563
		実績	58,425	59,089	59,816	60,984	58,817
		達成率	99.1%	100.2%	100.6%	102.5%	97.1%
	血漿献血	必要献血者数	18,892	18,832	19,343	15,105	15,355
		実績	21,439	20,731	18,650	16,971	17,253
		達成率	113.5%	110.1%	96.4%	112.4%	112.4%
	血小板献血	必要献血者数	12,986	12,739	11,682	11,719	10,582
		実績	11,447	11,423	11,360	10,268	9,091
		達成率	88.1%	89.7%	97.2%	87.6%	85.9%

(5) 職業別・男女別献血者数

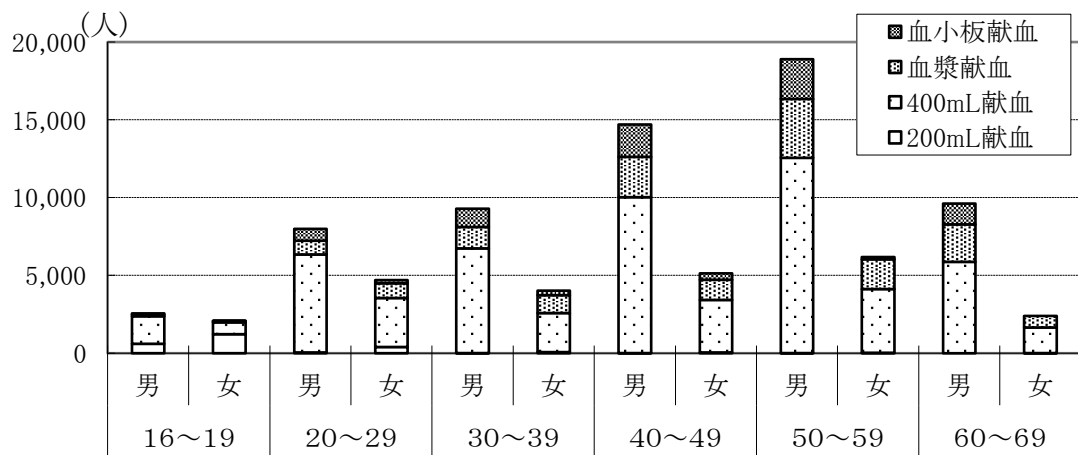
職業別献血者数は、会社員が過半数を超える56.1%を占め、公務員が17.1%、高校生が2.8%であった。



献血種別	公務員		会社員		高校生		その他学生		その他		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
200mL 献血	1	28	19	220	531	940	87	463	11	124	649	1,775
400mL 献血	9,378	1,768	26,180	7,232	740	175	2,580	1,474	4,397	4,893	43,275	15,542
血漿献血	1,962	471	6,851	3,077	23	11	346	353	1,940	2,219	11,122	6,131
血小板献血	1,307	79	4,971	567	23	1	316	84	1,405	338	8,022	1,069
合 計	12,648	2,346	38,021	11,096	1,317	1,127	3,329	2,374	7,753	7,574	63,068	24,517
構成比	14,994		49,117		2,444		5,703		15,327		87,585	
	17.1%		56.1%		2.8%		6.5%		17.5%		100%	

(6)年代別・男女別献血者数

年代別では、50代が最も多く全年齢の28.6%であり、次いで40代、30代、20代であった。また、男女別でも、男女共に50代が最も多かった。

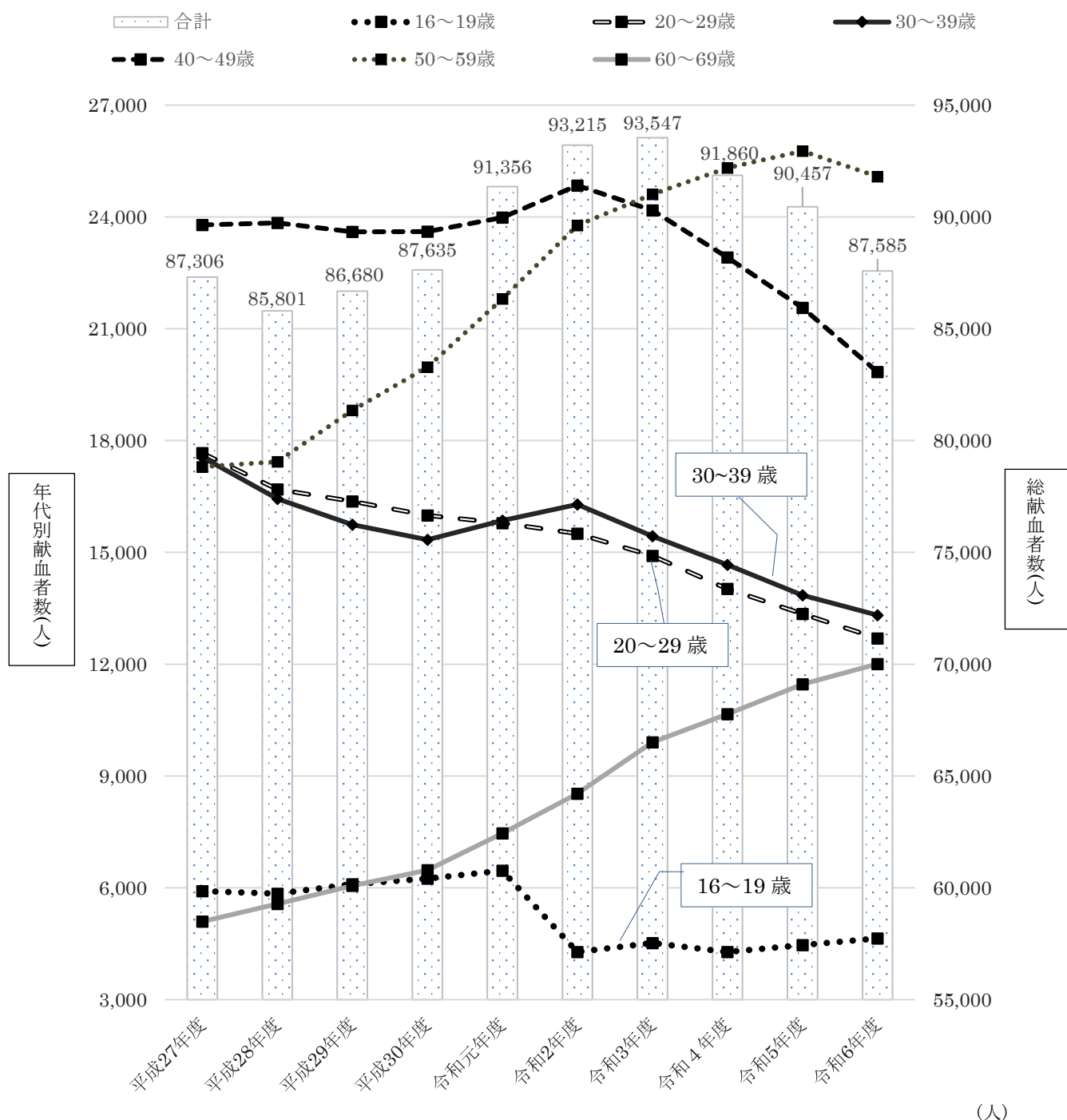


(人)

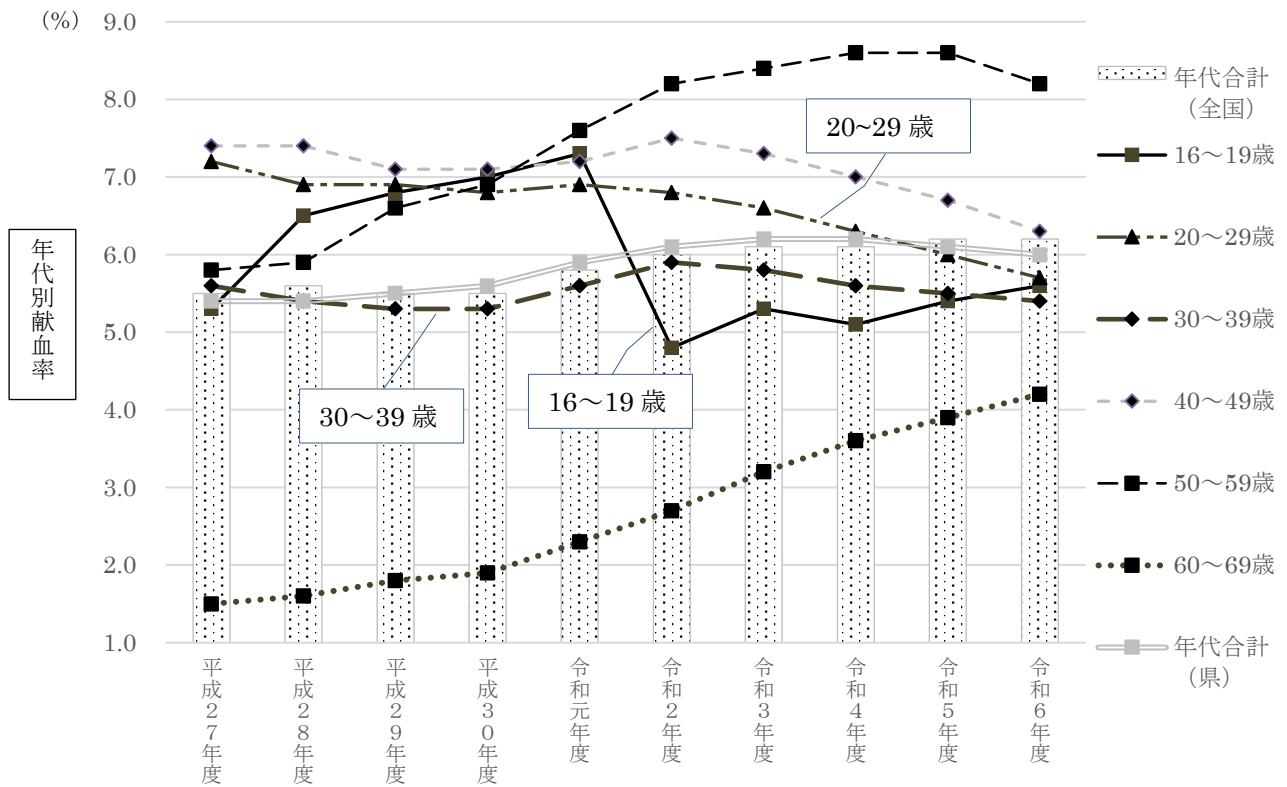
献血種別	16～19		20～29		30～39		40～49		50～59		60～69		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
200mL 献血	596	1,220	44	396	5	72	1	46	3	34	0	7	649	1,775
400mL 献血	1,781	766	6,294	3,147	6,741	2,515	10,026	3,381	12,553	4,085	5,880	1,648	43,275	15,542
血漿献血	98	76	892	945	1,360	1,156	2,592	1,295	3,784	1,918	2,396	741	11,122	6,131
血小板献血	88	18	770	206	1,187	280	2,086	413	2,556	152	1,335	0	8,022	1,069
合 計	2,563	2,080	8,000	4,694	9,293	4,023	14,705	5,135	18,896	6,189	9,611	2,396	63,068	24,517
	4,643		12,694		13,316		19,840		25,085		12,007		87,585	
構成比	5.3%		14.5%		15.2%		22.7%		28.6%		13.7%		100%	

(7) 年度別・年代別献血者数、献血率の推移

少子高齢化が進む中、若年層(10代、20代、30代)の将来に向けた献血基盤確保が喫緊の課題となっている。



	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
16～19 歳	5,911	5,841	6,096	6,246	6,459	4,279	4,518	4,280	4,462	4,643
20～29 歳	17,662	16,690	16,371	15,991	15,788	15,503	14,907	14,023	13,350	12,694
30～39 歳	17,555	16,434	15,743	15,340	15,855	16,288	15,434	14,667	13,852	13,316
40～49 歳	23,785	23,842	23,604	23,610	23,987	24,844	24,178	22,912	21,563	19,840
50～59 歳	17,298	17,429	18,809	19,973	21,805	23,773	24,607	25,315	25,768	25,085
60～69 歳	5,095	5,565	6,057	6,475	7,462	8,528	9,903	10,663	11,462	12,007
合計	87,306	85,801	86,680	87,635	91,356	93,215	93,547	91,860	90,457	87,585



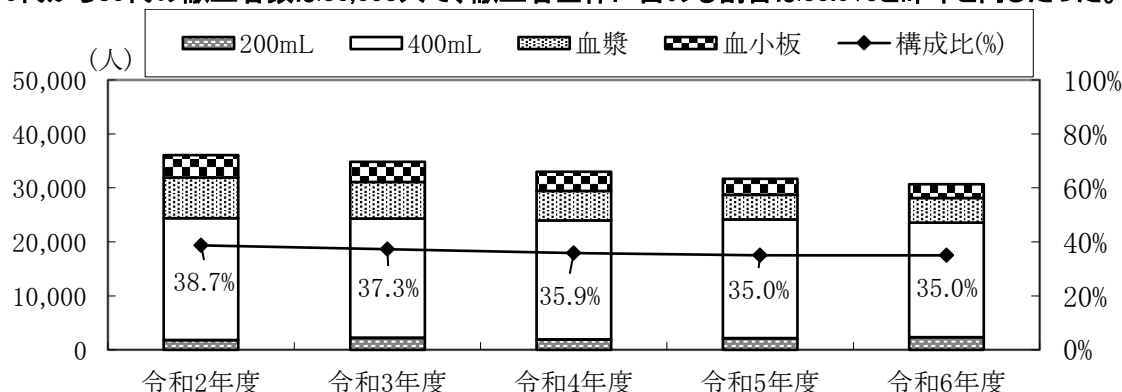
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
16～19歳	5.3	6.5	6.8	7.0	7.3	4.8	5.3	5.1	5.4	5.6
20～29歳	7.2	6.9	6.9	6.8	6.9	6.8	6.6	6.3	6.0	5.7
30～39歳	5.6	5.4	5.3	5.3	5.6	5.9	5.8	5.6	5.5	5.4
40～49歳	7.4	7.4	7.1	7.1	7.2	7.5	7.3	7.0	6.7	6.3
50～59歳	5.8	5.9	6.6	6.9	7.6	8.2	8.4	8.6	8.6	8.2
60～69歳	1.5	1.6	1.8	1.9	2.3	2.7	3.2	3.6	3.9	4.2
年代合計 (県)	5.4	5.4	5.5	5.6	5.9	6.1	6.2	6.2	6.1	6.0
年代合計 (全国)	5.5	5.6	5.5	5.5	5.8	6.0	6.1	6.1	6.2	6.2

※献血率(%):各年代の献血可能人口に対する献血者数の割合。

※献血可能年齢:16歳～69歳

(8) 10代から30代の献血者数の推移

10代から30代の献血者数は30,653人で、献血者全体に占める割合は35.0%と昨年と同じだった。



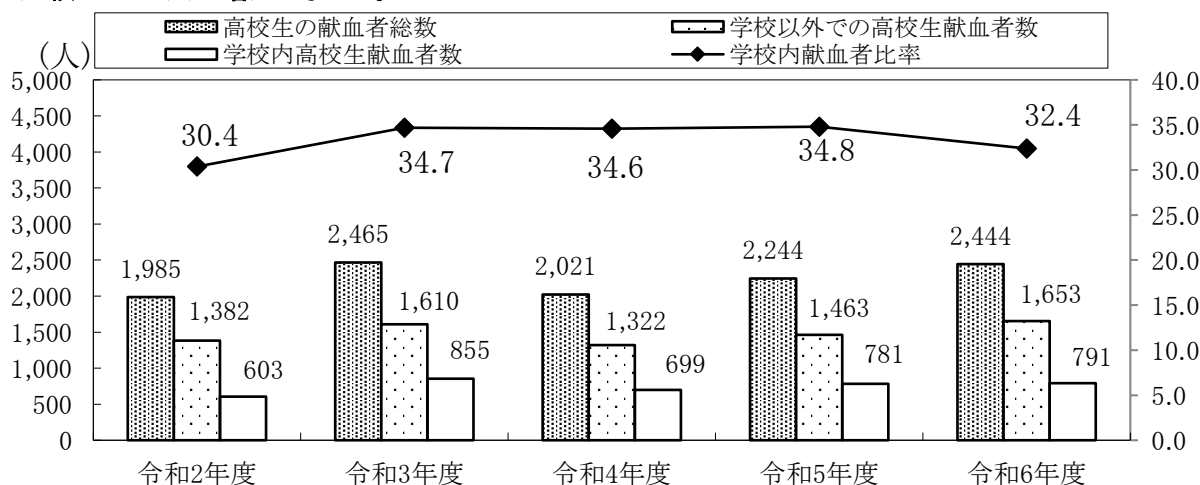
(人)

献血種別	令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200mL	475	1,303	1,778	600	1,592	2,192	519	1,396	1,915	605	1,526	2,131	645	1,688	2,333
400mL	15,836	6,799	22,635	15,574	6,566	22,140	15,436	6,651	22,087	15,552	6,482	22,034	14,816	6,428	21,244
血漿	3,697	3,823	7,520	3,115	3,618	6,733	2,577	2,830	5,407	2,304	2,270	4,574	2,350	2,177	4,527
血小板	3,054	1,083	4,137	2,700	1,094	3,794	2,565	996	3,561	2,276	649	2,925	2,045	504	2,549
合計	23,062	13,008	36,070	21,989	12,870	34,859	21,097	11,873	32,970	20,737	10,927	31,664	19,856	10,797	30,653
年度献血者数	93,215			93,547			91,860			90,453			87,585		
構成比	38.7%			37.3%			35.9%			35.0%			35.0%		

※構成比(%):総献血者に占める、10代から30代の献血者人数の割合。

(9) 高校生の献血状況(敷地内)

献血実施高等学校数は前年度と比較して6校増加し23校となった。高校生の献血者総数は2,444人で、前年度と比較して200人の増加となった。



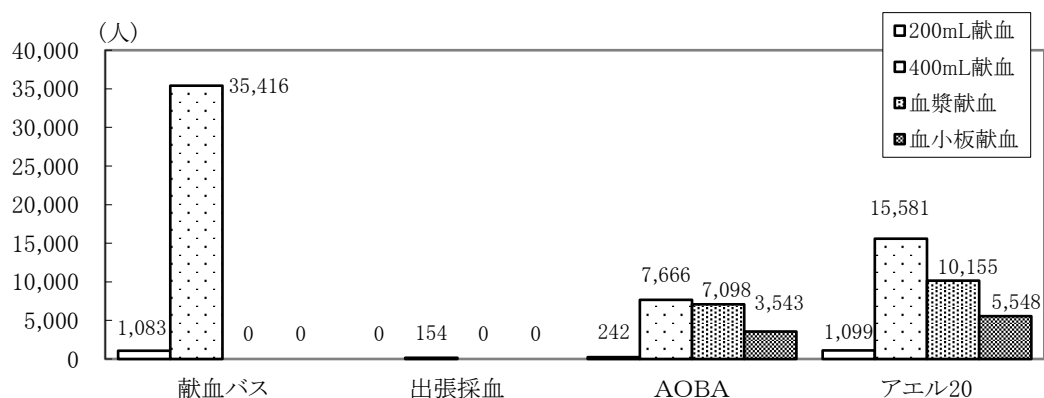
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
県内の高等学校数(分校を含む)	校	95	95	95	96	96
県内の高等学校在学者数	人	57,157	55,329	54,112	53,555	53,221
高等学校	献血実施高等学校数	17	15	13	17	23
	高等学校献血実施率	17.9	15.8	13.7	17.7	24.0
	延べ実施校数	21	22	18	21	27
	年複数回実施校数	3	5	4	4	3
	学校内高校生献血者数	603	855	699	781	791
高校生の献血者総数	人	1,985	2,465	2,021	2,244	2,444
学校以外での高校生献血者数	人	1,382	1,610	1,322	1,463	1,653
高校生の献血率	%	3.5	4.5	3.7	4.2	4.6
学校内献血者比率	%	30.4	34.7	34.6	34.8	32.4

※高等学校数・在学者数については宮城県企画部統計課発表「令和6年度学校基本調査結果報告」に基づく。

※高等専門学校については含まない。

(10)施設別献血状況

移動採血における献血者数は36,653人、献血ルームにおける献血者数は50,932人であった。

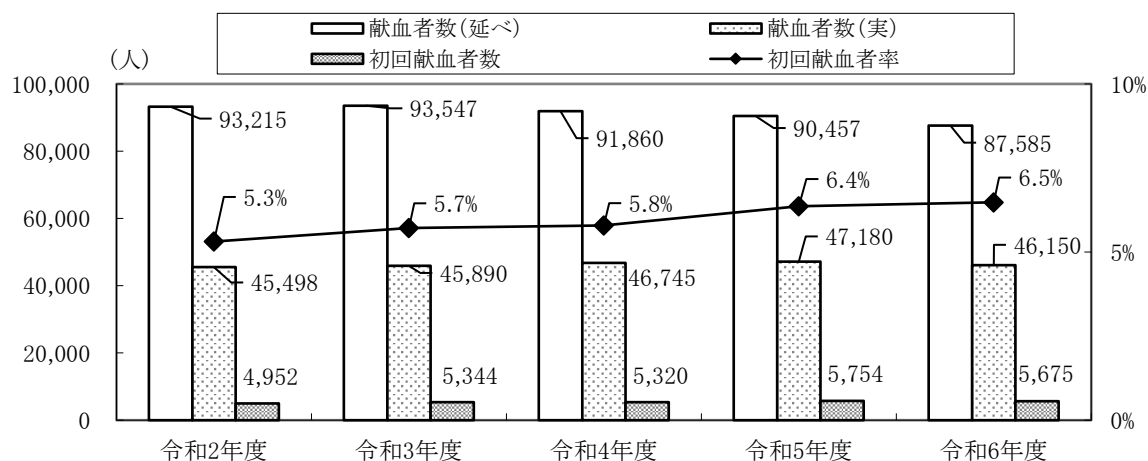


(人)

	移動採血			献血ルーム			合計
	献血バス	出張採血	計	AOBA	アエル 20	計	
200mL 献血	1,083	0	1,083	242	1,099	1,341	2,424
400mL 献血	35,416	154	35,570	7,666	15,581	23,247	58,817
血漿献血				7,098	10,155	17,253	17,253
血小板献血				3,543	5,548	9,091	9,091
合計	36,499	154	36,653	18,549	32,383	50,932	87,585

(11)年度別初回献血者数の推移

初回献血者数は5,675人で、初回献血者率は6.5%と増加した。ただし、初回献血者に占める400mL献血者の割合は減少した。



(人)

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
献血者数(延べ)	93,215	93,547	91,860	90,457	87,585
献血者数(実)	45,498	45,890	46,745	47,180	46,150
初回献血者数	4,952	5,344	5,320	5,754	5,675
初回 400mL 献血者数	3,792	3,922	4,034	4,333	4,124
初回献血者率	5.3%	5.7%	5.8%	6.4%	6.5%

※初回献血者率:献血者数(延べ)に占める、初回献血者数の割合。

(12) 月別・施設別献血状況

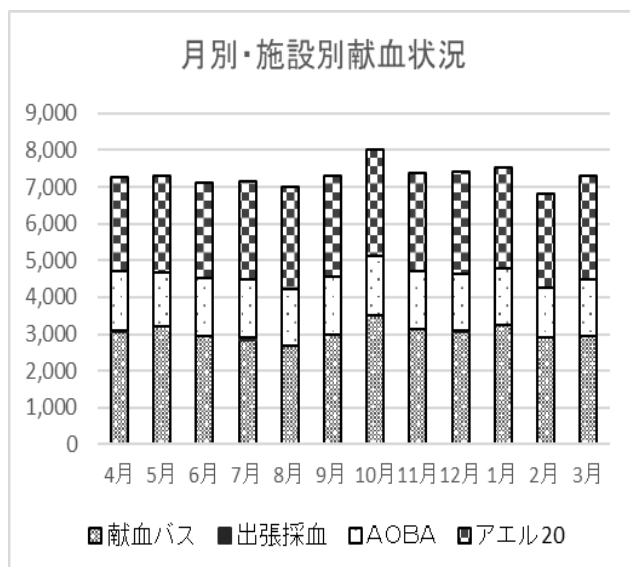
	献血バス				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4 月	48	3,014			3,062
5 月	160	3,032			3,192
6 月	70	2,874			2,944
7 月	74	2,747			2,821
8 月	31	2,646			2,677
9 月	82	2,911			2,993
10 月	141	3,376			3,517
11 月	156	2,986			3,142
12 月	106	2,936			3,042
1 月	117	3,135			3,252
2 月	63	2,836			2,899
3 月	35	2,923			2,958
合計	1,083	35,416			36,499

	出張採血				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4 月	0	31			31
5 月	0	0			0
6 月	0	0			0
7 月	0	83			83
8 月	0	0			0
9 月	0	0			0
10 月	0	0			0
11 月	0	0			0
12 月	0	40			40
1 月	0	0			0
2 月	0	0			0
3 月	0	0			0
合計	0	154			154

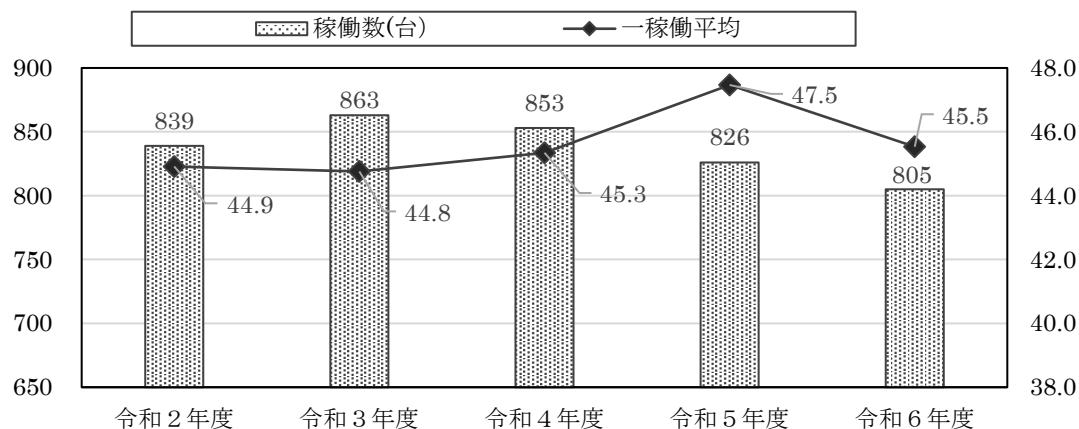
	AOBA				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4 月	28	656	631	286	1,601
5 月	9	645	600	242	1,496
6 月	20	636	601	321	1,578
7 月	17	655	590	328	1,590
8 月	18	643	575	325	1,561
9 月	31	642	583	304	1,560
10 月	18	663	606	324	1,611
11 月	17	631	600	324	1,572
12 月	22	635	597	307	1,561
1 月	19	683	545	272	1,519
2 月	16	571	566	210	1,363
3 月	27	606	604	300	1,537
合計	242	7,666	7,098	3,543	18,549

	アエル 20				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4 月	89	1,195	782	490	2,556
5 月	63	1,242	843	475	2,623
6 月	78	1,249	811	470	2,608
7 月	108	1,255	827	467	2,657
8 月	93	1,268	917	476	2,754
9 月	102	1,286	854	506	2,748
10 月	97	1,440	855	489	2,881
11 月	64	1,305	850	442	2,661
12 月	68	1,347	883	479	2,777
1 月	93	1,419	845	396	2,753
2 月	100	1,261	794	403	2,558
3 月	144	1,314	894	455	2,807
合計	1,099	15,581	10,155	5,548	32,383

	総計				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4 月	165	4,896	1,413	776	7,250
5 月	232	4,919	1,443	717	7,311
6 月	168	4,759	1,412	791	7,130
7 月	199	4,740	1,417	795	7,151
8 月	142	4,557	1,492	801	6,992
9 月	215	4,839	1,437	810	7,301
10 月	256	5,479	1,461	813	8,009
11 月	237	4,922	1,450	766	7,375
12 月	196	4,958	1,480	786	7,420
1 月	229	5,237	1,390	668	7,524
2 月	179	4,668	1,360	613	6,820
3 月	206	4,843	1,498	755	7,302
合計	2,424	58,817	17,253	9,091	87,585

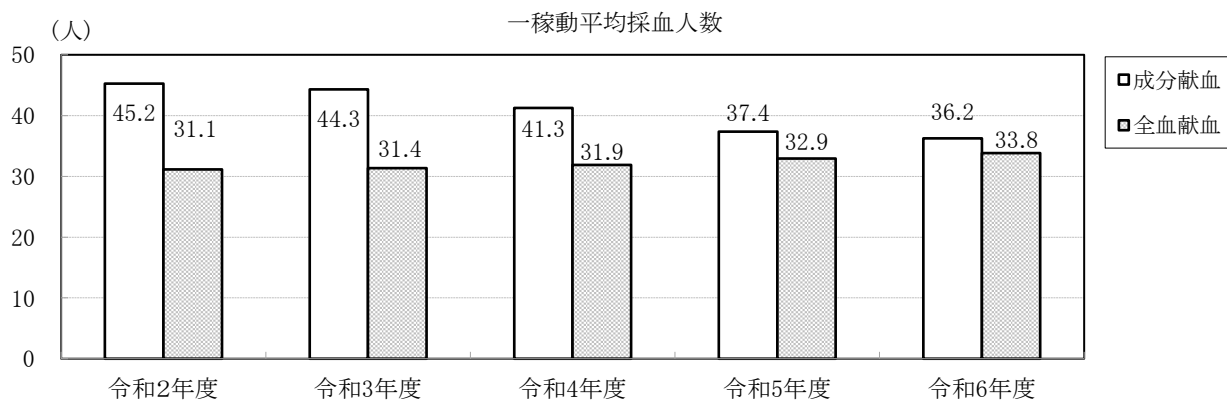


(13)年度別移動採血と献血ルームの1稼働平均献血者数の推移
(移動採血)令和6年度の1稼働平均献血者数は45.5人であった。



移動採血(全血献血)					
年度	稼働数(台)		献血者数(人)		1稼働平均 献血者数
	稼働	月平均	人数	月平均	
令和2年度	839	69.9	37,684	3,140.3	44.9
令和3年度	863	71.9	38,626	3,218.8	44.8
令和4年度	853	71.1	38,678	3,223.2	45.3
令和5年度	826	68.8	39,207	3,267.3	47.5
令和6年度	805	67.1	36,653	3,054.4	45.5

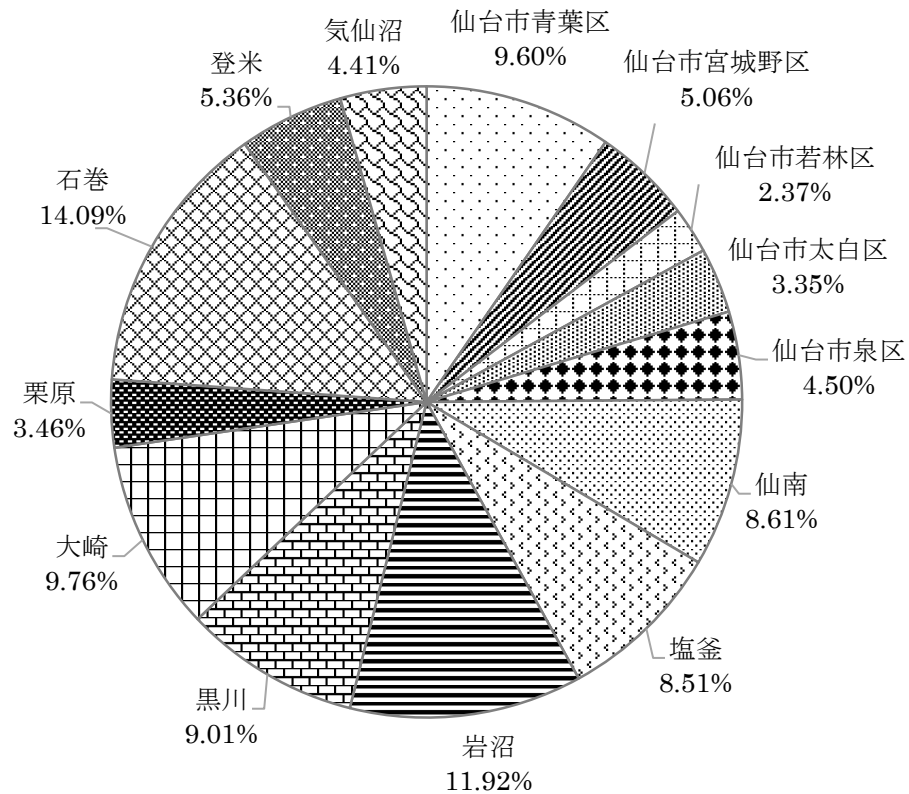
(献血ルーム)令和6年度の1稼働平均献血者数は成分献血が36.2人、全血献血が33.8人であった。



献血ルーム										
年度	稼働数(日)		献血者数(人)						1稼働平均 採血人数	
	稼働	月平均	成分献血		全血献血		計		成分	全血
			人数	月平均	人数	月平均	人数	月平均		
令和2年度	727	60.6	32,886	2,740.5	22,645	1,887.1	55,531	4,627.6	45.2	31.1
令和3年度	726	60.5	32,154	2,679.5	22,767	1,897.3	54,921	4,576.8	44.3	31.4
令和4年度	727	60.6	30,010	2,500.8	23,172	1,931.0	53,182	4,431.8	41.3	31.9
令和5年度	729	60.8	27,239	2,269.9	24,011	2,000.9	51,250	4,270.8	37.4	32.9
令和6年度	727	60.6	26,344	2,195.3	24,588	2,049.0	50,932	4,244.3	36.2	33.8

(14)保健所別管内献血状況及び年度別献血状況

※献血ルーム献血分を除く保健所別献血状況



(人)

保健所 (支所)名	令和 3 年度				令和 4 年度				令和 5 年度				令和 6 年度			
	200mL	400mL	成分	合計	200mL	400mL	成分	合計	200mL	400mL	成分	合計	200mL	400mL	成分	合計
合 計	2,304	59,089	32,154	93,547	2,034	59,816	30,010	91,860	2,234	60,984	27,239	90,457	2,424	58,817	26,344	87,585
献血ルーム 計	1,310	21,457	32,154	54,921	1,135	22,037	30,010	53,182	1,250	22,761	27,239	51,250	1,341	23,247	26,344	50,932
移動採血計	994	37,632	0	38,626	899	37,779	0	38,678	984	38,223	0	39,207	1,083	35,570	0	36,653
仙台市計	239	8,909	0	9,148	337	8,705	0	9,042	347	9,017	0	9,364	373	8,744	0	9,117
青葉区	55	3,192	0	3,247	104	3,048	0	3,152	132	3,464	0	3,596	169	3,349	0	3,518
宮城野区	36	2,348	0	2,384	17	2,185	0	2,202	24	2,048	0	2,072	27	1,826	0	1,853
若林区	0	692	0	692	3	733	0	736	28	907	0	935	8	862	0	870
太白区	36	1,307	0	1,343	50	1,213	0	1,263	51	1,199	0	1,250	55	1,173	0	1,228
泉区	112	1,370	0	1,482	163	1,526	0	1,689	112	1,399	0	1,511	114	1,534	0	1,648
仙南	36	2,626	0	2,662	42	2,841	0	2,883	51	3,201	0	3,252	46	3,108	0	3,154
塩釜	186	2,877	0	3,063	98	3,821	0	3,919	128	3,470	0	3,598	121	2,998	0	3,119
岩沼	152	5,605	0	5,757	137	5,631	0	5,768	128	5,424	0	5,552	139	4,231	0	4,370
黒川	80	3,415	0	3,495	53	3,027	0	3,080	49	3,200	0	3,249	47	3,256	0	3,303
大崎	55	3,715	0	3,770	42	3,484	0	3,526	69	3,448	0	3,517	107	3,470	0	3,577
栗原	31	1,419	0	1,450	24	1,353	0	1,377	11	1,391	0	1,402	12	1,255	0	1,267
石巻	69	5,393	0	5,462	53	5,243	0	5,296	60	5,291	0	5,351	72	5,093	0	5,165
登米	39	2,167	0	2,206	27	2,219	0	2,246	41	2,243	0	2,284	24	1,941	0	1,965
気仙沼	107	1,506	0	1,613	86	1,455	0	1,541	100	1,538	0	1,638	142	1,474	0	1,616

(15)市町村別献血状況

保健所(支所)・ 市町村名	必要献血者数 (人)			献血者数 (人)			献血種別構成比			移動採血 稼働数 (台)	移動採血 1稼働当		達成率		全血献血 における 400mL 献血率(%)
	200mL	400mL	成分	200mL	400mL	成分	200mL	400mL	成分		採血 人数 (人)	採血量 (L)	200mL 400mL	成分	
合計	1,507	60,563	25,937	2,424	58,817	26,344	2.8%	67.2%	30.1%				97.9%	101.6%	96.0%
献血ルーム計	760	25,295	25,937	1,341	23,247	26,344	2.6%	45.6%	51.7%				93.2%	101.6%	94.5%
AOBA	165	9,050	10,352	242	7,666	10,641	1.3%	41.3%	57.4%				85.3%	102.8%	96.9%
アエル 20	595	16,245	15,585	1,099	15,581	15,703	3.4%	48.1%	48.5%				97.5%	100.8%	93.4%
移動採血計	747	35,268		1,083	35,570		3.0%	97.0%		805	45.5	17.9	101.3%		97.0%
仙台市	297	6,481		373	8,744		4.1%	95.9%		218.4	41.7	16.4	134.7%		95.9%
青葉区				169	3,349		4.8%	95.2%		85.6	41.1	16.0			95.2%
宮城野区				27	1,826		1.5%	98.5%		46.4	39.9	15.9			98.5%
若林区				8	862		0.9%	99.1%		19.6	44.4	17.7			99.1%
太白区				55	1,173		4.5%	95.5%		31.6	38.9	15.2			95.5%
泉区				114	1,534		6.9%	93.1%		35.2	46.8	18.1			93.1%
仙南	31	3,479		46	3,108		1.5%	98.5%		72.4	43.6	17.3	89.6%		98.5%
白石市	2	685		11	685		1.6%	98.4%		16.0	43.5	17.3	100.7%		98.4%
角田市	1	517		3	394		0.8%	99.2%		10.0	39.7	15.8	76.4%		99.2%
蔵王町	4	187		0	168		0.0%	100.0%		4.0	42.0	16.8	88.9%		100.0%
七ヶ宿町	3	21		3	27		10.0%	90.0%		1.0	30.0	11.4	126.7%		90.0%
大河原町	2	521		3	518		0.6%	99.4%		11.5	45.3	18.1	99.5%		99.4%
村田町	0	210		0	65		0.0%	100.0%		1.9	34.2	13.7	31.0%		100.0%
柴田町	12	970		18	904		2.0%	98.0%		20.0	46.1	18.3	93.5%		98.0%
川崎町	2	113		3	121		2.4%	97.6%		3.0	41.3	16.3	107.5%		97.6%
丸森町	5	255		5	226		2.2%	97.8%		5.0	46.2	18.3	88.7%		97.8%
塩釜	102	3,245		121	2,998		3.9%	96.1%		70.4	44.3	17.4	92.8%		96.1%
塩竈市	5	548		16	452		3.4%	96.6%		10.7	43.7	17.2	83.6%		96.6%
多賀城市	78	803		63	568		10.0%	90.0%		13.5	46.7	17.8	71.2%		90.0%
松島町	3	126		14	111		11.2%	88.8%		2.4	52.1	19.7	92.5%		88.8%
七ヶ浜町	1	261		3	251		1.2%	98.8%		5.0	50.8	20.2	96.6%		98.8%
利府町	15	1507		25	1,616		1.5%	98.5%		38.8	42.3	16.8	107.5%		98.5%
岩沼	71	3,659		139	4,231		3.2%	96.8%		91.4	47.8	18.8	116.4%		96.8%
名取市	65	2,702		130	3,378		3.7%	96.3%		70.1	50.0	19.6	125.9%		96.3%
岩沼市	1	475		3	416		0.7%	99.3%		10.3	40.7	16.2	87.8%		99.3%
亘理町	5	266		5	242		2.0%	98.0%		6.0	41.2	16.3	91.1%		98.0%
山元町	0	216		1	195		0.5%	99.5%		5.0	39.2	15.6	90.5%		99.5%
黒川	33	3,324		47	3,256		1.4%	98.6%		73.8	44.8	17.8	98.2%		98.6%
富谷市	18	1,815		30	1,601		1.8%	98.2%		37.1	44.0	17.4	88.6%		98.2%
大和町	15	901		17	1,020		1.6%	98.4%		23.8	43.6	17.3	113.2%		98.4%
大郷町	0	154		0	161		0.0%	100.0%		2.9	55.5	22.2	104.5%		100.0%
大衡村	0	454		0	474		0.0%	100.0%		10.0	47.4	19.0	104.4%		100.0%
大崎	81	4,052		107	3,470		3.0%	97.0%		75.3	47.5	18.7	86.1%		97.0%
大崎市	70	2,972		103	2,575		3.8%	96.2%		52.4	51.1	20.0	87.3%		96.2%
色麻町	5	163		4	104		3.7%	96.3%		3.0	36.0	14.1	64.0%		96.3%
加美町	3	449		0	381		0.0%	100.0%		9.2	41.4	16.6	84.6%		100.0%
涌谷町	1	153		0	82		0.0%	100.0%		2.3	35.7	14.3	53.4%		100.0%
美里町	2	315		0	328		0.0%	100.0%		8.4	39.0	15.6	103.8%		100.0%
栗原	10	1,677		12	1,255		0.9%	99.1%		26.0	48.7	19.4	75.0%		99.1%
栗原市	10	1,677		12	1,255		0.9%	99.1%		26.0	48.7	19.4	75.0%		99.1%
石巻	43	5,382		72	5,093		1.4%	98.6%		104.0	49.7	19.7	94.9%		98.6%
石巻市	40	3,635		62	3,714		1.6%	98.4%		76.0	49.7	19.7	102.5%		98.4%
東松島市	3	1,333		7	982		0.7%	99.3%		21.0	47.1	18.8	73.8%		99.3%
女川町	0	414		3	397		0.8%	99.3%		7.0	57.1	22.8	96.3%		99.3%
登米	17	2,337		24	1,941		1.2%	98.8%		40.3	48.8	19.4	83.3%		98.8%
登米市	17	2,337		24	1,941		1.2%	98.8%		40.3	48.8	19.4	83.3%		98.8%
気仙沼	62	1,632		142	1,474		8.8%	91.2%		33.0	49.0	18.7	92.9%		91.2%
気仙沼市	60	1,506		137	1,328		9.4%	90.6%		30.0	48.8	18.6	90.9%		90.6%
南三陸町	2	126		5	146		3.3%	96.7%		3.0	50.3	19.8	116.9%		96.7%

※達成率のうち「200mL400mL」欄は、200mL 献血を1人、400mL 献血を2人に換算して合算している。

(16)月別・市町村別献血状況

(人)

保健所(支所)・市町村名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
合計	200mL 献血	165	232	168	199	142	215	256	237	196	229	179	206	2,424
	400mL 献血	4,896	4,919	4,759	4,740	4,557	4,839	5,479	4,922	4,958	5,237	4,668	4,843	58,817
	成分献血	2,189	2,160	2,203	2,212	2,293	2,247	2,274	2,216	2,266	2,058	1,973	2,253	26,344
	合 計	7,250	7,311	7,130	7,151	6,992	7,301	8,009	7,375	7,420	7,524	6,820	7,302	87,585
献血ルーム計	200mL 献血	117	72	98	125	111	133	115	81	90	112	116	171	1,341
	400mL 献血	1,851	1,887	1,885	1,910	1,911	1,928	2,103	1,936	1,982	2,102	1,832	1,920	23,247
	成分献血	2,189	2,160	2,203	2,212	2,293	2,247	2,274	2,216	2,266	2,058	1,973	2,253	26,344
	合 計	4,157	4,119	4,186	4,247	4,315	4,308	4,492	4,233	4,338	4,272	3,921	4,344	50,932
移動採血計	200mL 献血	48	160	70	74	31	82	141	156	106	117	63	35	1,083
	400mL 献血	3,045	3,032	2,874	2,830	2,646	2,911	3,376	2,986	2,976	3,135	2,836	2,923	35,570
	合 計	3,093	3,192	2,944	2,904	2,677	2,993	3,517	3,142	3,082	3,252	2,899	2,958	36,653
仙台市	200mL 献血	15	63	25	18	3	7	51	58	52	34	38	9	373
	400mL 献血	773	1,107	567	976	598	367	872	644	732	1,144	311	653	8,744
	合 計	788	1,170	592	994	601	374	923	702	784	1,178	349	662	9,117
	青葉区	200mL 献血	13	16	18	5	0	28	40	35	7	0	7	169
		400mL 献血	432	329	242	293	201	329	308	230	559	146	138	3,349
		合 計	445	345	260	298	201	357	348	265	566	146	145	3,518
	宮城野区	200mL 献血	0	4	0	0	0	1	0	6	16	0	0	27
		400mL 献血	101	203	156	264	102	87	129	135	226	25	187	1,826
		合 計	101	207	156	264	102	87	130	135	242	25	187	1,853
	若林区	200mL 献血	2	3	0	0	0	2	1	0	0	0	0	8
		400mL 献血	43	171	58	83	61	74	94	63	101	35	35	862
		合 計	45	174	58	83	61	76	95	63	101	35	35	870
	太白区	200mL 献血	0	19	1	0	2	0	21	0	9	0	2	55
		400mL 献血	81	213	21	113	73	40	149	24	185	91	104	1,173
		合 計	81	232	22	113	75	40	170	24	186	100	106	1,228
	泉区	200mL 献血	0	21	6	13	1	5	0	18	10	2	38	114
		400mL 献血	116	191	90	223	161	24	171	133	167	26	189	1,534
		合 計	116	212	96	236	162	29	171	151	169	64	189	1,648
仙南	200mL 献血	2	3	4	19	0	4	4	1	6	1	0	2	46
	400mL 献血	200	289	308	296	216	88	366	453	205	108	340	239	3,108
	合 計	202	292	312	315	216	92	370	454	211	109	340	241	3,154
	白石市	200mL 献血	0	0	0	8	0	2	0	0	1	0	0	11
		400mL 献血	0	98	82	73	50	53	33	100	22	44	89	685
		合 計	0	98	82	81	50	55	33	100	22	45	89	696
	角田市	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	3
		400mL 献血	0	11	39	79	0	0	99	94	0	0	72	394
		合 計	0	11	39	79	0	0	99	95	0	0	74	397
	蔵王町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		400mL 献血	0	0	51	0	24	0	43	0	30	0	20	168
		合 計	0	0	51	0	24	0	43	0	30	0	20	168
	七ヶ宿町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3
		400mL 献血	0	0	0	0	0	0	27	0	0	0	0	27
		合 計	0	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	30
	大河原町	200mL 献血	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	3
		400mL 献血	75	0	0	49	48	35	79	118	48	0	66	518
		合 計	75	0	0	49	48	37	80	118	48	0	66	521
	村田町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		400mL 献血	9	0	0	12	19	0	0	6	0	19	0	65
		合 計	9	0	0	12	19	0	0	6	0	19	0	65
	柴田町	200mL 献血	2	0	1	11	0	0	0	4	0	0	0	18
		400mL 献血	116	99	102	83	30	0	43	135	65	64	167	904
		合 計	118	99	103	94	30	0	43	135	69	64	167	922
	川崎町	200mL 献血	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
		400mL 献血	0	0	34	0	0	0	42	0	0	45	0	121
		合 計	0	0	37	0	0	0	42	0	0	45	0	124
	丸森町	200mL 献血	0	3	0	0	0	0	0	2	0	0	0	5
		400mL 献血	0	81	0	0	45	0	0	40	0	0	60	226
		合 計	0	84	0	0	45	0	0	42	0	0	60	231

※成分献血は献血ルームのみで実施

(人)

保健所(支所)・市町村名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
塩釜	200mL 献血	3	65	0	2	6	2	15	15	0	4	1	8	121
	400mL 献血	224	93	267	212	252	396	187	208	273	238	338	310	2,998
	合 計	227	158	267	214	258	398	202	223	273	242	0	318	3,119
塩竈市	200mL 献血	0	0	0	0	1	0	0	11	0	4	0	0	16
	400mL 献血	0	0	38	96	25	0	94	15	0	56	106	22	452
	合 計	0	0	38	96	26	0	94	26	0	60	106	22	468
多賀城市	200mL 献血	0	63	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	63
	400mL 献血	0	44	77	0	86	93	0	14	113	44	0	97	568
	合 計	0	107	77	0	86	93	0	14	113	44	0	97	631
松島町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	14
	400mL 献血	0	0	47	0	0	0	36	0	28	0	0	0	111
	合 計	0	0	47	0	0	0	50	0	28	0	0	0	125
七ヶ浜町	200mL 献血	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	3
	400mL 献血	0	0	0	0	45	50	0	56	0	0	100	0	251
	合 計	0	0	0	0	46	50	0	58	0	0	100	0	254
利府町	200mL 献血	3	2	0	2	4	2	1	2	0	0	1	8	25
	400mL 献血	224	49	105	116	96	253	57	123	132	138	132	191	1,616
	合 計	227	51	105	118	100	255	58	125	132	138	133	199	1,641
岩沼	200mL 献血	13	12	34	2	8	8	10	10	24	4	8	6	139
	400mL 献血	350	411	240	200	342	485	387	352	223	333	544	364	4,231
	合 計	363	423	274	202	350	493	397	362	247	337	552	370	4,370
名取市	200mL 献血	13	11	33	2	8	8	6	10	24	4	6	5	130
	400mL 献血	304	313	160	158	342	419	272	199	196	326	413	276	3,378
	合 計	317	324	193	160	350	427	278	209	220	330	419	281	3,508
岩沼市	200mL 献血	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3
	400mL 献血	46	71	32	0	0	33	44	103	0	7	80	0	416
	合 計	46	71	33	0	0	33	44	103	0	7	82	0	419
亶理町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	1	5
	400mL 献血	0	0	0	42	0	33	29	50	0	0	0	88	242
	合 計	0	0	0	42	0	33	33	50	0	0	0	89	247
山元町	200mL 献血	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	400mL 献血	0	27	48	0	0	0	42	0	27	0	51	0	195
	合 計	0	28	48	0	0	0	42	0	27	0	51	0	196
黒川	200mL 献血	7	12	1	3	9	1	3	7	2	0	2	0	47
	400mL 献血	250	240	262	317	261	219	297	284	407	192	312	215	3,256
	合 計	257	252	263	320	270	220	300	291	409	192	314	215	3,303
富谷市	200mL 献血	7	2	1	3	9	1	2	1	2	0	2	0	30
	400mL 献血	134	166	51	144	153	78	138	100	257	147	164	69	1,601
	合 計	141	168	52	147	162	79	140	101	259	147	166	69	1,631
大和町	200mL 献血	0	10	0	0	0	0	1	6	0	0	0	0	17
	400mL 献血	37	74	53	173	108	77	32	123	130	33	50	130	1,020
	合 計	37	84	53	173	108	77	33	129	130	33	50	130	1,037
大郷町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	0	0	60	0	0	0	69	0	20	12	0	0	161
	合 計	0	0	60	0	0	0	69	0	20	12	0	0	161
大衡村	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	79	0	98	0	0	64	58	61	0	0	98	16	474
	合 計	79	0	98	0	0	64	58	61	0	0	98	16	474

※成分献血は献血ルームのみで実施

(人)

保健所(支所)・市町村名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
大崎	200mL 献血	2	0	0	2	1	3	1	58	11	26	2	1	107	
	400mL 献血	214	354	296	167	226	469	302	275	301	301	280	285	3,470	
	合 計	216	354	296	169	227	472	303	333	312	327	282	286	3,577	
大崎市	200mL 献血	2	0	0	2	1	3	1	54	11	26	2	1	103	
	400mL 献血	214	193	179	135	123	436	159	247	228	279	165	217	2,575	
	合 計	216	193	179	137	124	439	160	301	239	305	167	218	2,678	
色麻町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4	
	400mL 献血	0	0	0	0	0	33	13	28	0	0	0	30	104	
	合 計	0	0	0	0	0	33	13	32	0	0	0	30	108	
加美町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	400mL 献血	0	81	73	0	35	0	101	0	0	22	69	0	381	
	合 計	0	81	73	0	35	0	101	0	0	22	69	0	381	
涌谷町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	400mL 献血	0	0	0	32	0	0	29	0	0	0	0	21	82	
	合 計	0	0	0	32	0	0	29	0	0	0	0	21	82	
美里町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	400mL 献血	0	80	44	0	68	0	0	0	73	0	46	17	328	
	合 計	0	80	44	0	68	0	0	0	73	0	46	17	328	
栗原	200mL 献血	0	0	1	10	0	0	0	0	0	0	1	0	12	
	400mL 献血	102	89	164	80	213	84	0	90	90	209	134	0	1,255	
	合 計	102	89	165	90	213	84	0	90	90	209	135	0	1,267	
	栗原市	200mL 献血	0	0	1	10	0	0	0	0	0	1	0	12	
		400mL 献血	102	89	164	80	213	84	0	90	90	209	134	0	1,255
		合 計	102	89	165	90	213	84	0	90	90	209	135	0	1,267
石巻	200mL 献血	5	2	3	12	2	8	5	7	10	3	9	6	72	
	400mL 献血	495	307	409	370	361	492	538	323	488	376	316	618	5,093	
	合 計	500	309	412	382	363	500	543	330	498	379	325	624	5,165	
	石巻市	200mL 献血	3	2	3	12	2	7	2	5	10	3	8	5	62
		400mL 献血	372	246	349	315	185	437	337	273	334	299	239	328	3,714
		合 計	375	248	352	327	187	444	339	278	344	302	247	333	3,776
	東松島市	200mL 献血	2	0	0	0	0	1	0	2	0	0	1	1	7
		400mL 献血	123	61	60	55	132	55	60	50	154	77	77	78	982
		合 計	125	61	60	55	132	56	60	52	154	77	78	79	989
	女川町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3
		400mL 献血	0	0	0	0	44	0	141	0	0	0	0	212	397
		合 計	0	0	0	0	44	0	144	0	0	0	0	212	400
登米	200mL 献血	0	2	1	3	2	3	3	0	1	6	1	2	24	
	400mL 献血	198	85	154	155	146	198	151	239	198	143	71	203	1,941	
	合 計	198	87	155	158	148	201	154	239	199	149	72	205	1,965	
	登米市	200mL 献血	0	2	1	3	2	3	3	0	1	6	1	2	24
		400mL 献血	198	85	154	155	146	198	151	239	198	143	71	203	1,941
		合 計	198	87	155	158	148	201	154	239	199	149	72	205	1,965
気仙沼	200mL 献血	1	1	1	3	0	46	49	0	0	39	1	1	142	
	400mL 献血	239	57	207	57	31	113	276	118	59	91	190	36	1,474	
	合 計	240	58	208	60	31	159	325	118	59	130	191	37	1,616	
	気仙沼市	200mL 献血	1	1	1	3	0	46	44	0	0	39	1	1	137
		400mL 献血	239	57	157	57	31	113	229	118	59	91	141	36	1,328
		合 計	240	58	158	60	31	159	273	118	59	130	142	37	1,465
	南三陸町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	5
		400mL 献血	0	0	50	0	0	0	47	0	0	0	49	0	146
		合 計	0	0	50	0	0	0	52	0	0	0	49	0	151

※成分献血は献血ルームのみで実施

(17)年度別・市町村別献血者数の推移

(人)

保健所(支所)・市町村名		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
合計	200mL 献血	1,904	2,304	2,034	2,234	2,424	献血者数計	93,215	93,547	91,860	90,457	87,585
	400mL 献血	58,425	59,089	59,816	60,984	58,817	全血単位計	118,754	120,482	121,666	124,202	120,058
	成分献血	32,886	32,154	30,010	27,239	26,344	400mL 献血者率	96.8%	96.2%	96.7%	96.5%	96.0%
	合 計	93,215	93,547	91,860	90,457	87,585						
献血ルーム計	200mL 献血	1,152	1,310	1,135	1,250	1,341	献血者数計	55,531	54,921	53,182	51,250	50,932
	400mL 献血	21,493	21,457	22,037	22,761	23,247	全血単位計	44,138	44,224	45,209	46,772	47,835
	成分献血	32,886	32,154	30,010	27,239	26,344	400mL 献血者率	94.9%	94.2%	95.1%	94.8%	94.5%
	合 計	55,531	54,921	53,182	51,250	50,932						
移動採血計	200mL 献血	752	994	899	984	1,083	献血者数計	37,684	38,626	38,678	39,207	36,653
	400mL 献血	36,932	37,632	37,779	38,223	35,570	全血単位計	74,616	76,258	76,457	77,430	72,223
	合 計	37,684	38,626	38,678	39,207	36,653	400mL 献血者率	98.0%	97.4%	97.7%	97.5%	97.0%
仙台市	200mL 献血	181	239	337	347	373	献血者数計	9,034	9,148	9,042	9,364	9,117
	400mL 献血	8,853	8,909	8,705	9,017	8,744	全血単位計	17,887	18,057	17,747	18,381	17,861
	合 計	9,034	9,148	9,042	9,364	9,117	400mL 献血者率	98.0%	97.4%	96.3%	96.3%	95.9%
	青葉区	200mL 献血	36	55	104	132	献血者数計	3,294	3,247	3,152	3,596	3,518
		400mL 献血	3,258	3,192	3,048	3,464	全血単位計	6,552	6,439	6,200	7,060	6,867
		合 計	3,294	3,247	3,152	3,596	400mL 献血者率	98.9%	98.3%	96.7%	96.3%	95.2%
	宮城野区	200mL 献血	45	36	17	24	献血者数計	2,452	2,384	2,202	2,072	1,853
		400mL 献血	2,407	2,348	2,185	2,048	全血単位計	4,859	4,732	4,387	4,120	3,679
		合 計	2,452	2,384	2,202	2,072	400mL 献血者率	98.2%	98.5%	99.2%	98.8%	98.5%
	若林区	200mL 献血	1	0	3	28	献血者数計	684	692	736	935	870
		400mL 献血	683	692	733	907	全血単位計	1,367	1,384	1,469	1,842	1,732
		合 計	684	692	736	935	400mL 献血者率	99.9%	100.0%	99.6%	97.0%	99.1%
	太白区	200mL 献血	20	36	50	51	献血者数計	1,215	1,343	1,263	1,250	1,228
		400mL 献血	1,195	1,307	1,213	1,199	全血単位計	2,410	2,650	2,476	2,449	2,401
		合 計	1,215	1,343	1,263	1,250	400mL 献血者率	98.4%	97.3%	96.0%	95.9%	95.5%
	泉区	200mL 献血	79	112	163	112	献血者数計	1,389	1,482	1,689	1,511	1,648
		400mL 献血	1,310	1,370	1,526	1,399	全血単位計	2,699	2,852	3,215	2,910	3,182
		合 計	1,389	1,482	1,689	1,511	400mL 献血者率	94.3%	92.4%	90.3%	92.6%	93.1%
仙南	200mL 献血	43	36	42	51	46	献血者数計	3,062	2,662	2,883	3,252	3,154
	400mL 献血	3,019	2,626	2,841	3,201	3,108	全血単位計	6,081	5,288	5,724	6,453	6,262
	合 計	3,062	2,662	2,883	3,252	3,154	400mL 献血者率	98.6%	98.6%	98.5%	98.4%	98.5%
	白石市	200mL 献血	9	2	5	14	献血者数計	554	453	521	653	696
		400mL 献血	545	451	516	639	全血単位計	1,099	904	1,037	1,292	1,381
		合 計	554	453	521	653	400mL 献血者率	98.4%	99.6%	99.0%	97.9%	98.4%
	角田市	200mL 献血	3	0	1	2	献血者数計	453	405	366	471	397
		400mL 献血	450	405	365	469	全血単位計	903	810	731	940	791
		合 計	453	405	366	471	400mL 献血者率	99.3%	100.0%	99.7%	99.6%	99.2%
	蔵王町	200mL 献血	0	0	3	1	献血者数計	180	146	158	164	168
		400mL 献血	180	146	155	163	全血単位計	360	292	313	327	336
		合 計	180	146	158	164	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	98.1%	99.4%	100.0%
	七ヶ宿町	200mL 献血	6	0	0	2	献血者数計	35	29	23	23	30
		400mL 献血	29	29	23	21	全血単位計	64	58	46	44	57
		合 計	35	29	23	23	400mL 献血者率	82.9%	100.0%	100.0%	91.3%	90.0%
	大河原町	200mL 献血	1	2	3	2	献血者数計	463	502	519	552	521
		400mL 献血	462	500	516	550	全血単位計	925	1,002	1,035	1,102	1,039
		合 計	463	502	519	552	400mL 献血者率	99.8%	99.6%	99.4%	99.6%	99.4%
	村田町	200mL 献血	0	0	0	0	献血者数計	158	89	83	88	65
		400mL 献血	158	89	83	88	全血単位計	316	178	166	176	130
		合 計	158	89	83	88	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	柴田町	200mL 献血	15	23	21	15	献血者数計	938	752	841	858	922
		400mL 献血	923	729	820	843	全血単位計	1,861	1,481	1,661	1,701	1,826
		合 計	938	752	841	858	400mL 献血者率	98.4%	96.9%	97.5%	98.3%	98.0%
	川崎町	200mL 献血	5	1	5	3	献血者数計	141	113	117	140	124
		400mL 献血	136	112	112	137	全血単位計	277	225	229	277	245
		合 計	141	113	117	140	400mL 献血者率	96.5%	99.1%	95.7%	97.9%	97.6%
	丸森町	200mL 献血	4	8	4	12	献血者数計	140	173	255	303	231
		400mL 献血	136	165	251	291	全血単位計	276	338	506	594	457
		合 計	140	173	255	303	400mL 献血者率	97.1%	95.4%	98.4%	96.0%	97.8%

※全血単位計は 200mL 献血を 1 単位、400mL 献血を 2 単位に換算している。※400mL 献血者率は全血献血者数(200mL 献血者数+400mL 献血者数)に占める 400mL 献血者数の割合。

(人)

保健所(支所)・市町村名		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
塩釜	200mL 献血	35	186	98	128	121	献血者数計	2,840	3,063	3,919	3,598	3,119
	400mL 献血	2,805	2,877	3,821	3,470	2,998	全血単位計	5,645	5,940	7,740	7,068	6,117
	合 計	2,840	3,063	3,919	3,598	3,119	400mL 献血者率	98.8%	93.9%	97.5%	96.4%	96.1%
	塩竈市	200mL 献血	1	5	11	16	献血者数計	559	679	611	591	468
		400mL 献血	558	674	600	584	全血単位計	1,117	1,353	1,211	1,175	920
		合 計	559	679	611	468	400mL 献血者率	99.8%	99.3%	98.2%	98.8%	96.6%
	多賀城市	200mL 献血	24	155	50	81	献血者数計	847	829	831	832	631
		400mL 献血	823	674	781	751	全血単位計	1,670	1,503	1,612	1,583	1,199
		合 計	847	829	831	832	400mL 献血者率	97.2%	81.3%	94.0%	90.3%	90.0%
	松島町	200mL 献血	1	8	5	6	献血者計	153	157	138	155	125
		400mL 献血	152	149	133	149	全血単位計	305	306	271	304	236
		合 計	153	157	138	155	400mL 献血者率	99.3%	94.9%	96.4%	96.1%	88.8%
	七ヶ浜町	200mL 献血	4	0	1	1	献血者計	227	251	246	240	254
		400mL 献血	223	251	245	239	全血単位計	450	502	491	479	505
		合 計	227	251	246	240	400mL 献血者率	98.2%	100.0%	99.6%	99.6%	98.8%
	利府町	200mL 献血	5	18	31	33	献血者計	1,054	1,147	2,093	1,780	1,641
		400mL 献血	1,049	1,129	2,062	1,747	全血単位計	2,103	2,276	4,155	3,527	3,257
		合 計	1,054	1,147	2,093	1,780	400mL 献血者率	99.5%	98.4%	98.5%	98.1%	98.5%
岩沼	200mL 献血	153	152	137	128	139	献血者計	5,360	5,757	5,768	5,552	4,370
	400mL 献血	5,207	5,605	5,631	5,424	4,231	全血単位計	10,567	11,362	11,399	10,976	8,601
	合 計	5,360	5,757	5,768	5,552	4,370	400mL 献血者率	97.1%	97.4%	97.6%	97.7%	96.8%
	名取市	200mL 献血	135	146	125	123	献血者計	4,370	4,888	4,647	4,682	3,508
		400mL 献血	4,235	4,742	4,522	4,559	全血単位計	8,605	9,630	9,169	9,241	6,886
		合 計	4,370	4,888	4,647	4,682	400mL 献血者率	96.9%	97.0%	97.3%	97.4%	96.3%
	岩沼市	200mL 献血	7	4	5	2	献血者計	568	449	601	404	419
		400mL 献血	561	445	596	402	全血単位計	1,129	894	1,197	806	835
		合 計	568	449	601	404	400mL 献血者率	98.8%	99.1%	99.2%	99.5%	99.3%
	亘理町	200mL 献血	11	2	7	3	献血者計	222	237	298	264	247
		400mL 献血	211	235	291	261	全血単位計	433	472	589	525	489
		合 計	222	237	298	264	400mL 献血者率	95.0%	99.2%	97.7%	98.9%	98.0%
	山元町	200mL 献血	0	0	0	0	献血者計	200	183	222	202	196
		400mL 献血	200	183	222	202	全血単位計	400	366	444	404	391
		合 計	200	183	222	202	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.5%
黒川	200mL 献血	42	80	53	49	47	献血者計	2,865	3,495	3,080	3,249	3,303
	400mL 献血	2,823	3,415	3,027	3,200	3,256	全血単位計	5,688	6,910	6,107	6,449	6,559
	合 計	2,865	3,495	3,080	3,249	3,303	400mL 献血者率	98.5%	97.7%	98.3%	98.5%	98.6%
	富谷市	200mL 献血	35	59	36	17	献血者計	1,513	2,251	1,828	1,609	1,631
		400mL 献血	1,478	2,192	1,792	1,592	全血単位計	2,991	4,443	3,620	3,201	3,232
		合 計	1,513	2,251	1,828	1,609	400mL 献血者率	97.7%	97.4%	98.0%	98.9%	98.2%
	大和町	200mL 献血	7	21	17	32	献血者計	826	731	677	996	1,037
		400mL 献血	819	710	660	964	全血単位計	1,645	1,441	1,337	1,960	2,057
		合 計	826	731	677	996	400mL 献血者率	99.2%	97.1%	97.5%	96.8%	98.4%
	大郷町	200mL 献血	0	0	0	0	献血者計	209	167	157	199	161
		400mL 献血	209	167	157	199	全血単位計	418	334	314	398	322
		合 計	209	167	157	199	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	大衡村	200mL 献血	0	0	0	0	献血者計	317	346	418	445	474
		400mL 献血	317	346	418	445	全血単位計	634	692	836	890	948
		合 計	317	346	418	445	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※全血単位計は200mL 献血を1単位、400mL 献血を2単位に換算している。

※400mL 献血者率は全血献血者数(200mL 献血者数+400mL 献血者数)に占める400mL 献血者数の割合。

保健所(支所)・市町村名		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
大崎		200mL 献血	62	55	42	69	107	献血者計	3,925	3,770	3,526	3,517	3,577
		400mL 献血	3,863	3,715	3,484	3,448	3,470	全血単位計	7,788	7,485	7,010	6,965	7,047
		合 計	3,925	3,770	3,526	3,517	3,577	400mL 献血者率	98.4%	98.5%	98.8%	98.0%	97.0%
	大崎市	200mL 献血	50	39	39	57	103	献血者計	2,811	2,631	2,465	2,526	2,678
		400mL 献血	2,761	2,592	2,426	2,469	2,575	全血単位計	5,572	5,223	4,891	4,995	5,253
		合 計	2,811	2,631	2,465	2,526	2,678	400mL 献血者率	98.2%	98.5%	98.4%	97.7%	96.2%
	色麻町	200mL 献血	7	9	0	1	4	献血者計	121	108	126	163	108
		400mL 献血	114	99	126	162	104	全血単位計	235	207	252	325	212
		合 計	121	108	126	163	108	400mL 献血者率	94.2%	91.7%	100.0%	99.4%	96.3%
	加美町	200mL 献血	3	5	1	3	0	献血者計	473	477	451	406	381
		400mL 献血	470	472	450	403	381	全血単位計	943	949	901	809	762
		合 計	473	477	451	406	381	400mL 献血者率	99.4%	99.0%	99.8%	99.3%	100.0%
	涌谷町	200mL 献血	0	0	0	0	0	献血者計	184	136	99	91	82
		400mL 献血	184	136	99	91	82	全血単位計	368	272	198	182	164
		合 計	184	136	99	91	82	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	美里町	200mL 献血	2	2	2	8	0	献血者計	336	418	385	331	328
		400mL 献血	334	416	383	323	328	全血単位計	670	834	768	654	656
		合 計	336	418	385	331	328	400mL 献血者率	99.4%	99.5%	99.5%	97.6%	100.0%
栗原		200mL 献血	13	31	24	11	12	献血者計	1,590	1,450	1,377	1,402	1,267
		400mL 献血	1,577	1,419	1,353	1,391	1,255	全血単位計	3,167	2,869	2,730	2,793	2,522
		合 計	1,590	1,450	1,377	1,402	1,267	400mL 献血者率	99.2%	97.9%	98.3%	99.2%	99.1%
	栗原市	200mL 献血	13	31	24	11	12	献血者計	1,590	1,450	1,377	1,402	1,267
		400mL 献血	1,577	1,419	1,353	1,391	1,255	全血単位計	3,167	2,869	2,730	2,793	2,522
		合 計	1,590	1,450	1,377	1,402	1,267	400mL 献血者率	99.2%	97.9%	98.3%	99.2%	99.1%
石巻		200mL 献血	80	69	53	60	72	献血者計	5,280	5,462	5,296	5,351	5,165
		400mL 献血	5,200	5,393	5,243	5,291	5,093	全血単位計	10,480	10,855	10,539	10,642	10,258
		合 計	5,280	5,462	5,296	5,351	5,165	400mL 献血者率	98.5%	98.7%	99.0%	98.9%	98.6%
	石巻市	200mL 献血	71	55	42	50	62	献血者計	3,989	3,912	3,844	3,925	3,776
		400mL 献血	3,918	3,857	3,802	3,875	3,714	全血単位計	7,907	7,769	7,646	7,800	7,490
		合 計	3,989	3,912	3,844	3,925	3,776	400mL 献血者率	98.2%	98.6%	98.9%	98.7%	98.4%
	東松島市	200mL 献血	9	14	11	10	7	献血者計	1,211	1,290	1,102	1,246	989
		400mL 献血	1,202	1,276	1,091	1,236	982	全血単位計	2,413	2,566	2,193	2,482	1,971
		合 計	1,211	1,290	1,102	1,246	989	400mL 献血者率	99.3%	98.9%	99.0%	99.2%	99.3%
	女川町	200mL 献血	0	0	0	0	3	献血者計	80	260	350	180	400
		400mL 献血	80	260	350	180	397	全血単位計	160	520	700	360	797
		合 計	80	260	350	180	400	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.3%
登米		200mL 献血	18	39	27	41	24	献血者計	2,000	2,206	2,246	2,284	1,965
		400mL 献血	1,982	2,167	2,219	2,243	1,941	全血単位計	3,982	4,373	4,465	4,527	3,906
		合 計	2,000	2,206	2,246	2,284	1,965	400mL 献血者率	99.1%	98.2%	98.8%	98.2%	98.8%
	登米市	200mL 献血	18	39	27	41	24	献血者計	2,000	2,206	2,246	2,284	1,965
		400mL 献血	1,982	2,167	2,219	2,243	1,941	全血単位計	3,982	4,373	4,465	4,527	3,906
		合 計	2,000	2,206	2,246	2,284	1,965	400mL 献血者率	99.1%	98.2%	98.8%	98.2%	98.8%
気仙沼		200mL 献血	125	107	86	100	142	献血者計	1,728	1,613	1,541	1,638	1,616
		400mL 献血	1,603	1,506	1,455	1,538	1,474	全血単位計	3,331	3,119	2,996	3,176	3,090
		合 計	1,728	1,613	1,541	1,638	1,616	400mL 献血者率	92.8%	93.4%	94.4%	93.9%	91.2%
	気仙沼市	200mL 献血	125	107	86	100	137	献血者計	1,609	1,503	1,407	1,509	1,465
		400mL 献血	1,484	1,396	1,321	1,409	1,328	全血単位計	3,093	2,899	2,728	2,918	2,793
		合 計	1,609	1,503	1,407	1,509	1,465	400mL 献血者率	92.2%	92.9%	93.9%	93.4%	90.6%
	南三陸町	200mL 献血	0	0	0	0	5	献血者計	119	110	134	129	151
		400mL 献血	119	110	134	129	146	全血単位計	238	220	268	258	297
		合 計	119	110	134	129	151	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	96.7%

※全血単位計は200mL 献血を1単位、400mL 献血を2単位に換算している。

※400mL 献血者率は全血献血者数(200mL 献血者数+400mL 献血者数)に占める400mL 献血者数の割合。

(18) 献血協力学校一覧**高等学校(23校)**

宮城県宮城野高等学校	宮城県仙台西高等学校	宮城県塩釜高等学校
宮城県気仙沼向洋高等学校	宮城県気仙沼高等学校	宮城県白石工業高等学校
宮城県迫桜高等学校	宮城県古川工業高等学校	宮城県柴田高等学校
宮城県柴田農林高等学校川崎校	宮城県亘理高等学校	宮城県松島高等学校
宮城県南三陸高等学校	仙台市立仙台商業高等学校	仙台市立仙台工業高等学校
東北高等学校	仙台育英学園高等学校	仙台白百合学園高等学校
東北学院榴ヶ岡高等学校	東陵高等学校	古川学園高等学校
大崎中央高等学校	西山学院高等学校	

敷地外協力高等学校(5校)

宮城県富谷高等学校	宮城県白石高等学校七ヶ宿校	宮城県伊具高等学校
宮城県黒川高等学校	東北生活文化大学高等学校	

大学、高等専門学校(14校)

東北大学	宮城教育大学	宮城大学
仙台大学	東北学院大学	東北工業大学
東北福祉大学	東北医科薬科大学	東北生活文化大学
宮城学院女子大学	石巻専修大学	東北文化学園大学
尚絅学院大学	仙台高等専門学校	

高等技術専門校

宮城県立白石高等技術専門校

専修学校等(8校)

専門学校デジタルアーツ仙台	東北電子専門学校	仙台赤門医療専門学校
東北歯科技工専門学校	仙台理容美容専門学校	仙台総合医療大学校
仙台リハビリテーション専門学校	石巻赤十字看護専門学校	

(19) 市町村別移動採血実施場所(実数) 仙台市<159か所> 仙台市以外<339か所> 合計<498か所>

市町村名	場所数	市町村名	場所数	市町村名	場所数
合計	498	多賀城市	9	亘理町	6
仙台市	159	岩沼市	10	山元町	6
青葉区	52	登米市	18	松島町	3
宮城野区	27	栗原市	25	七ヶ浜町	5
若林区	24	東松島市	5	利府町	9
太白区	23	大崎市	33	大和町	20
泉区	33	富谷市	10	大郷町	5
仙台市以外	339	蔵王町	3	大衡村	9
石巻市	30	七ヶ宿町	2	色麻町	3
塩竈市	11	大河原町	9	加美町	11
気仙沼市	16	村田町	4	涌谷町	4
白石市	13	柴田町	11	美里町	10
名取市	18	川崎町	3	女川町	3
角田市	10	丸森町	3	南三陸町	2

※移動採血実施場所については、同じ場所で2回以上実施しても1か所として数える。

2. 令和6年度不採血状況

(1) 不採血状況

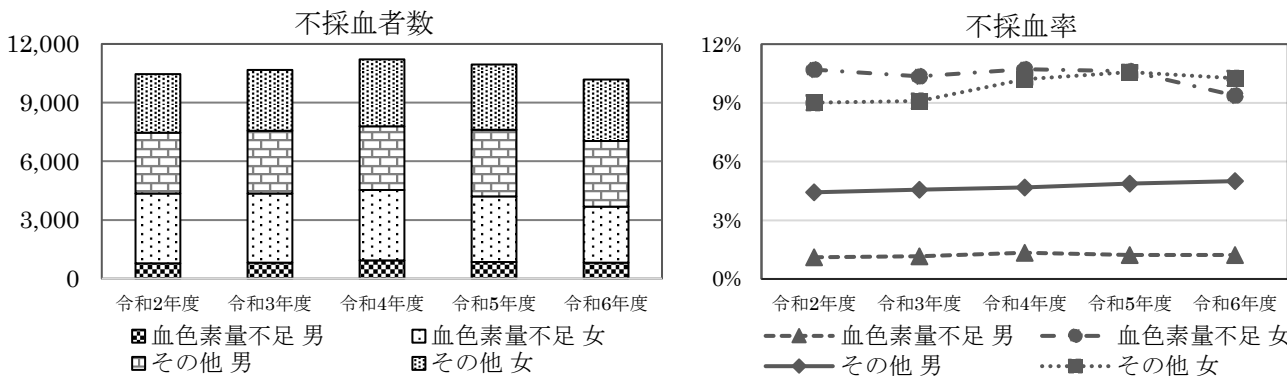
不採血率は10.4%で、不採血者数の58.9%が女性であった。

(人)

献血種別	献血受付者数			不採血者数			不採血率		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200mL 献血	795	2,586	3,381	146	811	957	18.4%	31.4%	28.3%
400mL 献血	46,644	19,411	66,055	3,369	3,869	7,238	7.2%	19.9%	11.0%
血漿献血	11,223	6,364	17,587	101	233	334	0.9%	3.7%	1.9%
血小板献血	8,591	2,144	10,735	569	1,075	1,644	6.6%	50.1%	15.3%
合計	67,253	30,505	97,758	4,185	5,988	10,173	6.2%	19.6%	10.4%

(2) 年度別不採血者数の推移

直近5か年において不採血者の中で最も割合が高いのは、女性の血色素量不足となっている。



(人)

			令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
受付者数	男		70,314	70,028	69,521	69,766	67,253
	女		33,367	34,183	33,544	31,648	30,505
	計		103,681	104,211	103,065	101,414	97,758
献血者数	男		66,419	66,014	65,333	65,513	63,068
	女		26,796	27,533	26,527	24,944	24,517
	計		93,215	93,547	91,860	90,457	87,585
不採血者数	血色素量不足	男	783	815	935	848	823
		女	3,566	3,542	3,597	3,360	2,858
		計	4,349	4,357	4,532	4,208	3,681
	その他	男	3,112	3,199	3,253	3,405	3,362
		女	3,005	3,108	3,420	3,344	3,130
		計	6,117	6,307	6,673	6,749	6,492
	合計	男	3,895	4,014	4,188	4,253	4,185
		女	6,571	6,650	7,017	6,704	5,988
		計	10,466	10,664	11,205	10,957	10,173
不採血率(%)	血色素量不足	男	1.11	1.16	1.34	1.22	1.22
		女	10.69	10.36	10.72	10.62	9.37
		計	4.19	4.18	4.40	4.15	3.77
	その他	男	4.43	4.57	4.68	4.88	5.00
		女	9.01	9.09	10.20	10.57	10.26
		計	5.90	6.05	6.47	6.65	6.64
	合計	男	5.54	5.73	6.02	6.10	6.22
		女	19.69	19.45	20.92	21.18	19.63
		計	10.09	10.23	10.87	10.80	10.41

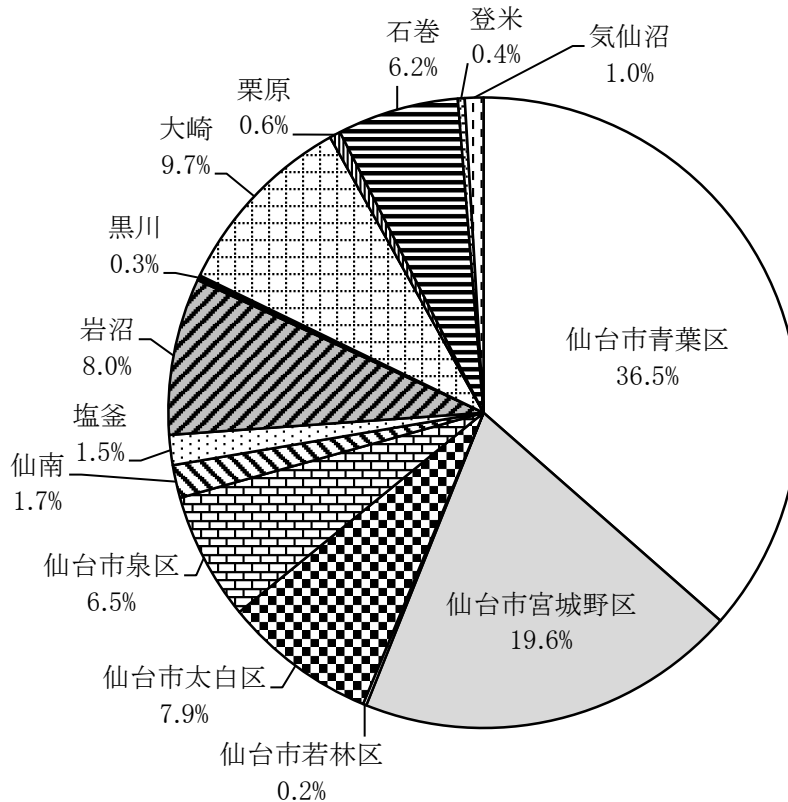
※その他は、血圧、服薬、既往歴及び海外渡航歴等による。

Ⅱ 令和6年度宮城県の血液製剤供給の概要

1. 令和6年度供給状況

(1) 保健所別供給状況

保健所別の供給率は、青葉支所が最も多く36.5%、次いで宮城野支所が19.6%であった。



(本)

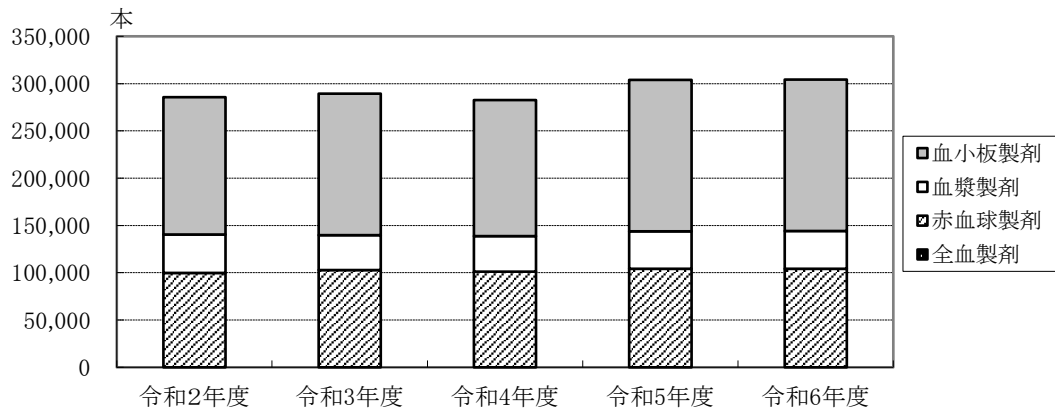
保健所(支所)名	全血製剤	赤血球製剤	血漿製剤	血小板製剤	合計	供給率
青葉	0	31,020	23,505	56,440	110,965	36.5%
宮城野	0	17,804	5,841	36,000	59,645	19.6%
若林	0	449	34	50	533	0.2%
太白	0	8,551	1,978	13,399	23,928	7.9%
泉	0	10,229	2,994	6,680	19,903	6.5%
仙台市	0	68,053	34,352	112,569	214,974	70.6%
仙南	0	3,966	484	690	5,140	1.7%
塩釜	0	3,875	228	590	4,693	1.5%
岩沼	0	5,513	520	18,425	24,458	8.0%
黒川	0	580	8	200	788	0.3%
大崎	0	8,075	2,390	19,150	29,615	9.7%
栗原	0	1,326	28	360	1,714	0.6%
石巻	0	9,958	1,640	7,340	18,938	6.2%
登米	0	965	16	90	1,071	0.4%
気仙沼	0	2,000	100	800	2,900	1.0%
合計	0	104,311	39,766	160,214	304,291	100.0%

※200mLを1本として換算。

※「供給率」は端数処理しているため、合計が必ずしも100%にはならない。

(2) 年度別県内供給状況の推移

令和 6 年度の総供給数は 304,291 本であり、前年度より 258 本増加した。



(本)

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
全血製剤	0	0	0	0	0
赤血球製剤	99,800	102,790	101,192	104,270	104,311
血漿製剤	40,482	36,986	37,565	39,613	39,766
血小板製剤	145,290	149,636	143,927	160,150	160,214
合 計	285,572	289,412	282,684	304,033	304,291

※200mLを1本として換算。

(3) 年度別・保健所(支所)別供給状況

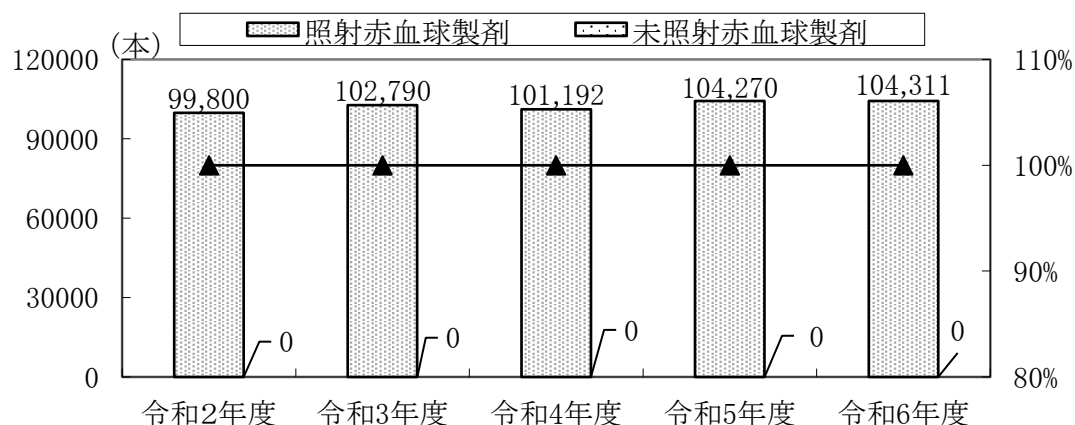
(本)

保健所(支所)名	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
青葉	112,524	115,988	116,372	113,153	110,965
宮城野	49,320	47,864	44,912	56,512	59,645
若林	646	1,006	1,404	1,459	533
太白	21,804	23,204	21,122	23,917	23,928
泉	8,756	11,714	15,953	18,106	19,903
仙台市	193,050	199,776	199,763	213,147	214,974
仙南	5,378	4,824	4,445	5,702	5,140
塩釜	6,704	6,027	4,491	5,428	4,693
岩沼	25,411	20,270	17,645	20,456	24,458
黒川	693	1,103	469	731	788
大崎	23,034	28,926	29,219	31,570	29,615
栗原	2,006	2,101	1,694	1,620	1,714
石巻	24,577	21,130	20,035	21,505	18,938
登米	1,136	1,325	1,363	1,084	1,071
気仙沼	3,583	3,930	3,560	2,790	2,900
合計	285,572	289,412	282,684	304,033	304,291

※200mLを1本として換算。

(4) 年度別照射血液製剤供給状況の推移(赤血球製剤)

※放射線照射：重篤な副作用である輸血後GVHD（移植片対宿主病）を予防するため、医療機関の需要に合わせて放射線照射を実施。



	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
未照射赤血球製剤	0	0	0	0	0
照射赤血球製剤	99,800	102,790	101,192	104,270	104,311
照射供給率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※200mLを1本として換算。

(5) 月別輸血用血液供給状況

	(単位)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	単位換算 (本)
赤血球製剤	照射赤血球液-LR1	1単位	122	130	124	171	130	142	197	163	161	116	108	1,679	1,679
	照射赤血球液-LR2	2単位	4,224	4,307	4,073	4,290	4,314	4,257	4,583	4,281	4,607	4,377	3,799	51,223	102,446
	照射洗浄赤血球液-LR2	2単位	2	9	8	7	4	8	7	10	9	12	9	93	186
	小計		4,348	4,446	4,205	4,468	4,448	4,407	4,787	4,454	4,777	4,505	3,916	52,995	104,311
血漿製剤	新鮮凍結血漿-LR120	1単位	31	33	61	79	41	58	58	46	52	38	38	598	598
	新鮮凍結血漿-LR240	2単位	1,012	938	1,069	919	1,198	1,224	1,104	1,132	1,302	1,112	836	12,848	25,696
	新鮮凍結血漿-LR480	4単位	265	269	327	251	367	320	332	196	348	221	188	3,368	13,472
	小計		1,308	1,240	1,457	1,249	1,606	1,602	1,494	1,374	1,702	1,371	1,062	16,814	39,766
血小板製剤	照射濃厚血小板-LR1	1単位	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	5	5
	照射濃厚血小板-LR2	2単位	0	1	0	0	0	0	6	0	0	0	0	7	14
	照射濃厚血小板-LR5	5単位	37	39	30	37	33	30	42	30	30	36	35	411	2,055
	照射濃厚血小板-LR10	10単位	1,205	1,313	1,242	1,318	1,299	1,204	1,297	1,254	1,150	1,023	896	14,206	142,060
	照射濃厚血小板-LR15	15単位	38	36	35	42	60	37	49	56	54	56	33	536	8,040
	照射濃厚血小板-LR20	20単位	6	9	6	4	15	18	9	20	11	18	4	138	2,760
	照射濃厚血小板 HLA-LR10	10単位	11	16	29	17	7	5	5	13	28	23	18	195	1,950
	照射洗浄血小板-LR	10単位	15	19	10	9	24	34	36	35	27	28	32	303	3,030
	照射洗浄血小板 HLA-LR	10単位	0	9	11	5	0	1	3	0	0	1	0	30	300
	小計		1,312	1,442	1,363	1,432	1,438	1,334	1,447	1,408	1,300	1,185	1,018	15,831	160,214
総合計			6,968	7,128	7,025	7,149	7,492	7,343	7,728	7,236	7,779	7,061	5,996	6,735	304,291

※人全血液-LR1、人全血液-LR2、照射人全血液-LR1、照射人全血液-LR2、赤血球液-LR1、赤血球液-LR2、洗浄赤血球液-LR1、洗浄赤血球液-LR2、照射洗浄赤血球液-LR1、解凍赤血球液-LR1、解凍赤血球液-LR2、照射解凍赤血球液-LR1、照射解凍赤血球液-LR2、合成血液-LR1、合成血液-LR2、照射合成血液-LR1、照射合成血液-LR2、照射濃厚血小板 HLA-LR15、照射濃厚血小板 HLA-LR20、濃厚血小板-LR1、濃厚血小板-LR2、濃厚血小板-LR5、濃厚血小板-LR10、濃厚血小板-LR15、濃厚血小板-LR20、濃厚血小板 HLA-LR10、濃厚血小板 HLA-LR15、濃厚血小板 HLA-LR20
については、供給がなかったため、記載していないこと。

Ⅲ 令和6年度宮城県の献血推進事業の概要

1. 献血の推進体制

昭和 39 年の閣議決定以降、順調に進展してきた献血は、県民、地域、事業所、学校などの協力によって成り立っているが、医療機関の需要に合わせて輸血用血液を安定的に確保することは容易ではなく、地域・事業所・行政組織等の協力体制が必要である。

「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」では、地方公共団体は基本理念にのっとり献血について住民の理解を深めるとともに、採血事業者による献血の受入れが円滑に実施されるよう、必要な措置を講じなければならないとしている。

そのため、県では、適切な献血制度の運営を確保するため、献血推進計画の作成、宮城県献血推進協議会の開催、県民を対象とした献血広報活動を実施しているほか、献血推進事業に携わる市町村の献血担当者を対象とした研修会の開催や、宮城県赤十字血液センターによる事業所の献血担当者を対象とした献血セミナーについて周知している。

また、市町村においては、地域住民への献血思想の普及を図るため、各市町村献血推進協議会の開催、各事業所・各種団体・高等学校などに対する献血協力依頼や広報誌などによる献血の呼びかけを行うとともに、県及び宮城県赤十字血液センターと連携して献血実施日程の調整などを行っている。

その結果、婦人会・青年団・学生会・ライオンズクラブ・ボランティア団体などの地域団体や、事業所、高等学校などの理解のもとに、宮城県赤十字血液センターの各施設において献血の協力を得ているところである。

宮城県献血推進協議会

宮城県献血推進協議会(構成人員 18 人)は、昭和 39 年 11 月に設置された。毎年定期的に献血推進協議会を開催し、必要献血数の策定、今後の献血推進活動の方針、献血思想の普及などについて検討を行っている。

宮城県献血推進協議会

開催月日	令和 7 年 2 月 3 日 (月)
場所	宮城県行政庁舎 特別会議室 (オンライン併用)
議 事	令和 5 年度献血実績及び献血推進実績について 令和 6 年度献血実施状況及び献血推進状況について 令和 7 年度献血推進計画 (案) について 第 6 1 回献血運動推進全国大会の開催について その他

2. 血液製剤の使用適正化対策

近年、血液製剤の安全性は格段に向上してきたが、免疫性、感染性などの副作用や合併症が生じる危険性をいまだはらんでいる。また、血液製剤は、有限で貴重な資源である血液から造られていることから、その取扱いには倫理的観点からの配慮が必要であり、より適正な使用を推進する必要がある。

厚生労働省では、「血液製剤の使用指針」、「輸血療法の実施に関する指針」（平成 11 年 6 月 10 日付け医薬発第 715 号厚生省医薬安全局長通知）及び「血小板製剤の使用適正化の推進について」（平成 6 年 7 月 11 日付け薬発第 638 号厚生省薬務局長通知）により、輸血療法の適正化及び血液製剤の使用適正化を推進してきたところであるが、制定後の輸血療法の進歩を踏まえて再検討を行い、最新の知見を加えて、平成 17 年 9 月に、これらの指針が改定された。

県では、これらの指針の周知徹底を図るため、例年、血液製剤を使用する病院などを対象とした説明会や、宮城臨床輸血研究会と協力して講演会などを共催している。さらに一層の輸血用血液の有効利用を図るために、平成 19 年 3 月に宮城県合同輸血療法委員会を設置し、輸血療法にかかる検討を実施している。

令和 6 年度講演会・説明会実施状況

(1) 宮城臨床輸血研究会

第 49 回宮城臨床輸血研究会

開催月日 令和 6 年 6 月 29 日（土）

開催方法 現地とオンライン併用のハイブリッド形式

主催 宮城臨床輸血研究会

主題 「凝固異常」

I. 一般演題

1. 「APTT 延長原因の精査に苦慮したループスアンチコアグラント陽性患者の一例」
2. 「SLE 患者の妊娠中に発症した後天性 XI 因子欠乏症の一例」
3. 「二次性 AL アミロイドーシスに合併した後天性第 X 因子欠乏症とネフローゼ症候群が Dara-CyBoeD 療法により改善した一例」

II. 特別講演

「出血性疾患の種類と診断上のピットホール」

金沢大学附属病院 血液内科 病院臨床教授 朝倉 英策 先生

(2) 宮城県合同輸血療法委員会

令和 6 年度血液製剤使用適正化説明会

開催月日 令和 7 年 1 月 24 日（金）

場所 みやぎハートフルセンター

主催 宮城県、宮城県合同輸血療法委員会

調査結果等 1. 県による献血普及推進の取組について

宮城県保健福祉部薬務課 担当者

2. 血液製剤の適正使用推進に向けた実態調査の経緯と今後の課題

宮城県赤十字血液センター学術情報・供給課 担当者

3. 初期研修医及び看護師を対象とした「輸血に関する周知度調査」

東北大学病院 輸血・細胞治療部 副部長 藤原 実名美 先生

◆特別講演

医療機関における災害時の輸血療法マニュアル

東海大学医学部付属病院 中央診療部 輸血室 豊崎 誠子 先生

3. 若年層に向けた献血啓発事業等

【県】

(1) 献血普及推進キャンペーン「ベガルタ仙台 Go! 行くぞ 献血!!」の実施

7月の「愛の血液助け合い運動」の期間を含む6月から7月に、若者の人気と実力を兼ね備えたプロサッカーチームのベガルタ仙台とのコラボキャンペーンを実施し、若年層が献血への関心を抱く「きっかけ」づくりを図った。

【実施期間】 令和6年7月1日（月）～令和6年8月31日（土）

【実施内容】

- ① 若年層に対する献血促進動画の作成・配信（YouTubeにて当該キャンペーンの広告動画を表示）
計1,000,974回表示
- ② 献血協力者へのベガルタ仙台グッズ等プレゼント企画
献血協力者に先着で抽選券を配付し、専用二次元コードから応募して当選した方にベガルタ仙台グッズをプレゼントした。
- ③ ホームゲーム時に献血バスを配車し、試合観戦者等59名の献血協力を得た。協力者には「オリジナルタオルマフラー」をプレゼントした。

(2) 献血運動推進「標語」「ポスターデザイン」募集

「第61回献血運動推進全国大会」に向けて、県民の開催機運を高めるとともに、献血についての普及啓発及び広報活動の積極的な展開を図るため、将来の献血の担い手となる若者から、献血に関する「標語」及び「ポスターデザイン」を募集した。

【募集期間】 令和6年7月1日（月）～令和6年9月30日（月）

【応募資格】 県内の中学校、義務教育学校（中学校段階）、高等学校、中等教育学校、特別支援学校（中学部・高等部）、高等専門学校、大学、短期大学、専修学校、専門学校、各種学校に在学する生徒・学生（応募時点で30歳未満の者に限る。）

【募集結果】「標語」247点（132人）、「ポスターデザイン」89点（89人）の応募があった。「標語」「ポスターデザイン」それぞれの部門において、最優秀賞1点、優秀賞2点、佳作5点を決定した。

【血液センター】

(1) ライブイベントの実施

若年層に向けたライブイベント「献血啓蒙プロジェクト RESTORATION PROJECT TALK&LIVE VOL 4」を実施した。

【開催日】 令和7年3月12日（水）

【出演者】 卓真、LOW IQ 01、田原 104 洋

(2) トークイベントの実施

宮城県角田市出身のプロレスラー” 斉藤ブラザーズ” による「スペシャルチャリティートークショー」を実施し、献血の必要性や献血への意識向上を促した。

【開催日】 令和7年3月19日（水）

【出演者】 斉藤ブラザーズ

(3) 「THINK! 献血」の実施（日本赤十字社主催）

輸血を必要としている人々のために、将来にわたり持続可能な献血基盤を構築するために、献血を国民運動として広く周知し、減少傾向である10代～30代の献血者が当たり前のように献血に協力できる風土の醸成と、40代～60代の各年代に対しても今まで以上に献血運動に賛同・協力いただけるよう、本施策を実施。

第1期（6月～8月）の今回は、献血を“考える”きっかけをつくる新たなテレビCMを放映するほか、WEB動画CMの放映、渋谷駅でのデジタルサイネージジャックを始めとする全国の主要駅での交通広告、キービジュアルを活用したポスター掲示、特設WEBサイトの開設、世界献血者デーと同日公開の映画『ディ

ア・ファミリー』とのタイアップなど、様々な展開を実施。

【実施期間】 令和6年6月3日（月）から令和7年4月30日（水）

6月14日（金）の「世界献血者デー」と同日に公開される、映画『ディア・ファミリー』とのタイアップ企画を実施。

映画館に来場したお客様の献血協力・理解のきっかけとなることを目的に、Xでは映画観賞券が当たるSNSキャンペーンを実施するほか、全国の献血ルーム近くの上映映画館で、映画観賞前にシネアド（CM）を放映した。

＜Xキャンペーン概要＞

『ディア・ファミリー』映画観賞券をプレゼントにしたXのキャンペーンを日本赤十字社の公式Xアカウントにて実施

●実施時期：6月3日（月）～6月10日（月）

4. 令和6年度表彰

(順不同 敬称略)

(1) 厚生労働大臣表彰

イ 厚生労働大臣表彰状

岩機ダイカスト工業株式会社（山元町）
イオンモール株式会社 イオンモール富谷（富谷市）

ロ 厚生労働大臣感謝状

株式会社ユアテック宮城支社（仙台市青葉区）

(2) 宮城県知事表彰

イ 宮城県知事褒状

エクシオグループ株式会社 東北支店（仙台市青葉区）
石巻広域管工事業協同組合（石巻市）
株式会社東北三之橋（丸森町）
シーレックス株式会社東北工場（利府町）

ロ 宮城県知事感謝状

43名（令和5年度に献血回数が200回に達した者）

(3) 日本赤十字社表彰

献血団体(15 団体)

イ 銀色有功章(銀色銅板) 15 年以上

株式会社ニコン・トリンプル蔵王オペレーションセンター（蔵王町）
株式会社トーキン（白石市）
セコム工業株式会社（白石市）

ロ 金色有功章(金色銅板) 20 年以上

株式会社宮城ニコンプレシジョン（蔵王町）
ラピスセミコンダクタ株式会社宮城工場

ハ 支部長感謝状(金枠) 10 年以上

株式会社エコー設備工業（白石市）
株式会社東北イノアック（美里町）
株式会社東北イノアック若柳工場（栗原市）
白石食品工業株式会社仙台工場（大和町）
リバーランズエンジニアリング株式会社（仙台市太白区）

ニ 支部長感謝状(銀枠) 5 年以上

アイシン高丘東北株式会社（大衡村）
石巻広域管工事業協同組合（石巻市）
登米市管工事業協同組合（登米市）
トヨタ紡織東北株式会社宮城工場（大衡村）
ネットヨタ仙台株式会社おおさとテクノセンター（大郷町）

5. その他献血関連事業

[県]

(1) 市町村献血推進事業補助(市町村振興総合補助金)

献血者確保は、市町村における重要な役割であるとともに、住民と直結している市町村の積極的な推進がなければ、安定的な献血を得ることができない。そのため、市町村が行う献血組織の育成強化及び献血思想の普及事業に要する経費に対して補助を行った。

なお、本事業は平成 17 年度から市町村振興総合補助金として交付されている。

[血液センター]

(1) 若年者献血セミナー事業

血液センター施設及び地域の施設等を利用して、若年者向けのセミナーを開催することで、献血への理解を深め、より多くの若年者の献血意識の向上を図ることを目的として実施している。

(2) 献血協賛企業活動推進事業

献血活動への理解と協力並びに社会貢献活動の象徴としてのロゴマークを付与することで、献血に積極的に協力する企業・団体が行う献血活動を広く一般社会に認知させることと、企業・団体が行う献血活動の普及・拡大を図ることを目的としている (<http://www.ken-sapo.jp/>)。

(3) 献血Web会員サービス「ラブラッド」

ラブラッドは、安全な献血者を安定的に確保する事を目的として運営しており、年間複数回、400mL 献血・成分献血にご協力頂ける方を募集している。会員には血液センターから『献血のお願い』や『献血キャンペーン情報』、献血に関する依頼等のメールが届くほか、会員特典として会員サイトでポイント制度の利用や血液検査の結果を確認することができる。

また、令和4年9月からラブラッドアプリをリリースし、「アプリ版献血カード」や「事前Web問診回答機能」の導入、「プレ会員」の登録等を開始した。

(4) 自己血輸血技術協力

放射線照射済血液製剤の製造・供給開始に伴い、GVHD（移植片対宿主病）は減少し、2000年以降放射線照射済輸血用血液製剤による確定症例は報告されていないが、一方で、輸血に伴う様々な副作用は防ぎきることは未だ困難である。例えば、同種免疫、ウインドウ・ピリオド（感染後で抗原・抗体出現前）期間中の献血等による感染副作用が報告されており、この対応として自己血輸血が有効な手段とされている。そこで、献血の基本理念と異なるものの、血液センターが有する知識や技術、経験等を医療に活用し、採血に関する技術指導体制と、分離調製・保管等の協力を行っている。

(5) 骨髄バンク事業

骨髄バンク事業として、地方自治体や公益財団法人日本骨髄バンク等が行う骨髄移植の説明を受けた登録希望者の受け入れをおこなっている。令和7年3月末の時点での県内の実登録者総数は19,483人（二次検査済み）となっており、献血会場や県内各保健所で受付している。

6. 令和6年度広報資料等の作成配布

種 類	タイトル	制作(施行)元	数 量	主な配布先・場所等
新聞	赤十字新聞(年 12 回発行)	日本赤十字社	3,600	献血団体、献血者等
広報紙	日赤みやぎ(年 3 回発行)	日赤宮城県支部	6,000	献血団体、献血者等
リーフレット	「はじめよう！ つづけよう！ 献血」	県	17,000	市町村、保健所・支所、成人式等
「愛の血液助け合い運動」月間(令和 6 年 7 月 1 日～31 日)				
ポスター	「愛の血液助け合い運動」	日本赤十字社	150	県保健所、市町村、大学、専修学校等
ポスター	「愛の血液助け合い運動」	厚生労働省	1,660	大学、高等学校、県薬剤師会、市町村等
ラジオCM放送	「愛の血液助け合い運動」月間のお知らせ	血液センター	1	DateFM
県薬ニュース	「愛の血液助け合い運動」月間のお知らせ	県	1,020	県薬剤師会員
「はたちの献血」キャンペーン(令和 7 年 1 月 1 日～2 月 28 日)				
ポスター	「はたちの献血」	日本赤十字社	300	県保健所、市町村、大学、専修学校等
ラジオCM放送	「はたちの献血キャンペーン」のお知らせ	血液センター	1	DateFM
ポスター	「はたちの献血」	厚生労働省	1,660	大学、高等学校、県薬剤師会、市町村等
県薬ニュース	「はたちの献血」月間のお知らせ	県	1,020	県薬剤師会員
その他通年広報活動等				
ポスター	「THINK！献血」	日本赤十字社	760	県保健所、市町村、大学、専修学校等
ポスター	「献血で あなたは誰かの ヒーローに」 (東北楽天ゴールデンイーグルス)	血液センター、県	1,500	県保健所、市町村、大学、専修学校等
ポスター	「ベガルタ仙台 Go！行くぞ献血！」	県	1,000	県保健所、市町村、大学、専修学校等
ポスター・チラシ	献血運動推進「標語」「ポスターデザイン」募集	県	8,000	県保健所、市町村、中学校、高等学校、大学、専修学校等
ラジオCM(4 月～3 月)	RAD～Radio All Day～(番組名)	血液センター	1	DateFM
街頭ビジョン広告	献血推進動画等	日本赤十字社	2	AERビル
ラジオCM放送(県政ラジオ)	献血推進啓発広告	県	7	DateFM、TBC ラジオ
楽天モバイルパーク宮城「宮城コマーシャルタイム」	献血アニメむすび丸CM『献血で恩返し篇』	県	8	楽天モバイルパーク宮城来場者
YouTube インストリーム広告表示	ベガルタ仙台の選手及びチアリーダーズを起用した献血普及推進動画『Go！行くぞ献血！！』	県	(表示回数) 1,000,974 回	YouTube 動画視聴者

7. 令和6年度献血推進行事開催状況

日 時	行事名	行事内容	場 所	主 催
4 月 18 日	令和 6 年度富谷市献血推進委員協議会総会	令和 5 年度の献血事業の実績報告、収支決算及び令和 6 年度の事業計画案と収支予算案等を報告	富谷市役所	富谷市献血推進委員協議会
5 月 30 日	松島町献血推進協議会定例会議	令和 5 年度の事業報告と収支決算報告を実施し、令和 6 年度事業計画案と収支予算案について審議した。(書面会議で実施)	書面審議	松島町献血推進協議会
5 月 31 日	気仙沼市献血推進協議会総会	令和 5 年度事業報告・収支決算報告及び令和 6 年度事業計画案・収支予算案等を審議	気仙沼市民健康管理センター「すこやか」	気仙沼市献血推進協議会
6 月 3 日	令和 6 年度名取市献血推進協議会総会	令和 5 年度事業報告及び収支決算について令和 6 年度事業計画案と収支予算案の承認	名取市役所	名取市献血推進協議会
6 月 28 日	石巻市献血推進協議会総会	令和 5 年度献血事業実績報告・収支決算及び令和 6 年度献血事業計画案・収支予算案を報告	石巻市役所	石巻市献血推進協議会
7 月 1 日～ 7 月 31 日	「愛の血液助け合い運動」月間	広報	県内一円	宮城県、市町村、宮城県献血推進協議会、日本赤十字社宮城県支部、宮城県赤十字血液センター
7 月 10 日	小学生向け献血啓発	各市立小学校 4 年生を対象に仙台市保健所作成リーフレット「けつえきのおはなし」を配布	仙台市立小学校	仙台市保健所
7 月 24 日	令和 6 年度七ヶ浜町献血推進協議会	令和 5 年度実績報告及び令和 6 年度献血実施計画の協議	七ヶ浜町役場	七ヶ浜町献血推進協議会
8 月 4 日	「愛の血液助け合い運動」献血キャンペーン	気仙沼市献血推進協議会委員及び高校生ボランティアの協力のもと、店頭での啓発用資材の配布、献血協力者へのアンケートを実施	イオン東北(株) イオン気仙沼店	気仙沼市献血推進協議会
8 月 5 日	令和 6 年度第 1 回丸森町健康づくり推進協議会	令和 5 年度献血事業実績報告及び令和 6 年度献血事業計画の提議・承認	丸森町保健センター	丸森町役場保健福祉課
8 月 15 日～ 3 月 29 日	令和 6 年度「名取市献血推進協議会 × Vtuber 名取さな」	Vtuber 名取さなを起用した若年層への献血推進啓発活動(ポスター掲示、プロマイド配布)	名取市内	名取市献血推進協議会
9 月 8 日	救急フェア 2024	献血への協力の理解促進として、啓発用資材(ちらし、ポケットティッシュ等)や献血協力者へ記念品を配布	イオン東北(株) イオン気仙沼店	気仙沼消防署・一般社団法人気仙沼市医師会・気仙沼地区地域医療委員会・気仙沼市献血推進協議会ほか
9 月 25 日	令和 6 年度富谷市献血推進委員協議会定例会	富谷市献血推進委員に献血事業の実施状況等を報告 宮城県赤十字血液センターを見学し、職員から献血の現状等について説明を受けた	宮城県赤十字血液センター	富谷市健康推進課
10 月 12 日 10 月 13 日	東北工業大学学園祭における献血啓発活動	献血啓発ポスターの掲示、パンフレット・啓発物品の配布	東北工業大学	東北工業大学、仙台市保健所太白支所
12 月	全国学生クリスマス献血キャンペーン 2024	血液センターと連携し、ハートラちゃん等を用いて献血の PR を実施した。献血協力者に富谷及び古川会場では「中華まん」、名取及び石巻会場では「ドーナツ」をプレゼントした。	イオンモール富谷 1 日 イオンモール名取 7 日 イオンタウン古川 15 日 イオンモール石巻 21 日	宮城県学生献血推進実行委員会
1 月 1 日～ 2 月 28 日	「はたちの献血」キャンペーン	広報 各市町村で開催される二十歳を祝う式典等にて献血普及推進資材の配布	県内一円	宮城県、市町村、日本赤十字社宮城県支部、宮城県赤十字血液センター
3 月 25 日	令和 6 年度第 3 回丸森町健康づくり推進協議会	令和 6 年度献血事業実施状況報告及び令和 7 年度献血事業計画の提議・承認	丸森町保健センター	丸森町役場保健福祉課

8. 学校・企業等への訪問について

【 目 的 】

高校、大学等の学校や企業等へ訪問し、職員の献血に係る理解を深め、献血セミナーや献血バスの受入れを増やすことで、若い世代が献血と触れ合う“きっかけ”を作ること。

【対象施設】

県内の学校・企業 23施設

【実施結果】

17施設に訪問し、3施設には資料送付による情報提供を行った。相手方からは献血セミナーや献血バス受入れに向けた質問が寄せられ、前向きに検討する旨の意見が得られた施設もあったため、本事業について一定の効果が得られたものと考えられる。

9. 市町村による献血推進取組み事例の紹介

名取さな×名取市献血推進協議会

【 概 要 】

名取市が、市と同じ苗字を持つVTuber※の新人ナースである「名取さな」を起用して、献血の普及を推進した取組み。当該VTuberは動画投稿サイトのチャンネル登録者数が39万人を超える人気があり、イベント開催時の献血会場には遠方からファンが駆けつけた。また、本取組みは日本国内のみならず、海外のメディアでも取り上げられるなど大きな反響を得ている。

※VTuber：動画配信サイトに動画を投稿するユーチューバーの一種で、3DCGなどで作られたアニメの登場人物のような架空のキャラクターのこと。

【成功の要因】

- ・ナースのキャラクターが献血のイメージに合っていること
- ・動画投稿サイトのチャンネル登録者数が39万人を超える人気Vtuberであること
- ・ファンが「名取さな」と「献血」とのコラボを期待していること
- ・SNSを通じて献血会場の情報が広範囲に拡散されたこと

【実施結果】

取組みを開始した令和2年度から現在に至るまで、「名取さな」が変わらず人気であることや、毎年新たな記念品を作製、配布していることもあり、継続して協力を得られている。

通常の献血会場と比較してイベント開催時は約1.3倍の献血者数となり、若い世代を中心とする多くの方が献血について興味・関心を抱く“きっかけ”となった。



名取さな×名取市献血推進協議会
今年もコラボします!!

名取さな×名取市献血推進協議会コラボ
2025年3月の予定

名取市献血推進協議会とのコラボ開催!!
感染症対策をして、ぜひご協力お願いします。

<実施日と場所>
22日(土)、29日(土)
イオンモール名取
10:00~11:45、13:00~16:00

献血の際、予約者限定で
チェキ風プロマイド
プレゼント! ※2種類のうちどちらか
1枚お選びください。

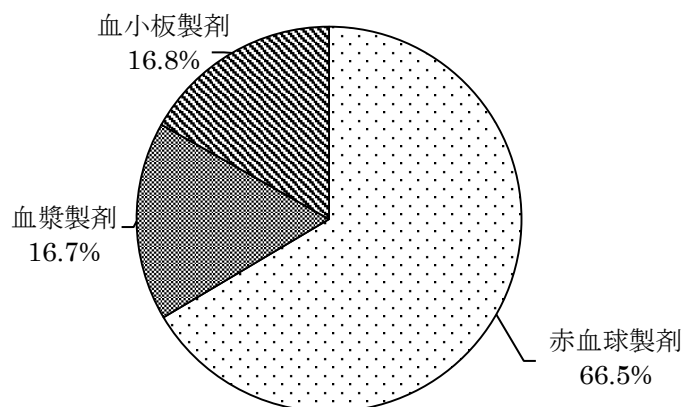
<おしらせ>
献血Web会員サービス「ラブラッド」から
予約をお願いします。
感染症対策をしたうえでご参加ください。
来月以降の実施日は名取さな公式Twitter
(@sana_natori)にて告知します。
コラボキャンペーン概要などの詳細は
ツイートリンクのURLをご確認ください。

Ⅳ 東北ブロック血液センター業務

東北 6 県で献血された血液は、日本赤十字社東北ブロック血液センター(仙台市泉区)に集められ、製剤、検査業務を行い、輸血用血液製剤として各県の医療需要に応じて分配している。

1. 令和6年度製造状況

製造状況は、赤血球製剤が66.5%、血漿製剤が16.7%、血小板製剤が16.8%であった。



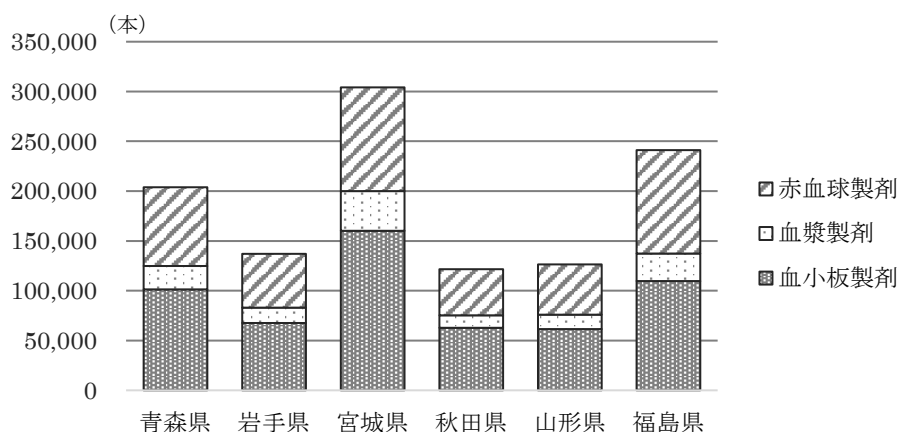
(本)

	1 単位	2 単位	4 単位	5 単位	10 単位	15 単位	20 単位	合計
全血製剤	0	0						0
赤血球製剤	7,946	217,247						225,193
血漿製剤	1,021	45,522	9,999					56,542
血小板製剤	9	10		838	54,760	971	427	57,015
合計	8,976	262,779	9,999	838	54,760	971	427	338,750

2. 令和6年度供給状況

(1) 輸血用血液供給状況

県別の供給量は、宮城県が最も多かった。



(本)

	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	合計
全血製剤	0	0	0	0	0	0	0
赤血球製剤	79,226	53,973	104,311	46,339	50,538	103,697	438,084
血漿製剤	23,472	15,422	39,766	12,560	14,463	27,661	133,344
血小板製剤	101,265	67,685	160,214	62,765	61,559	109,710	563,198
合 計	203,963	137,080	304,291	121,664	126,560	241,068	1,134,626

※200mL を 1 本として換算。

(2)輸血用血液の需給調整状況

輸血用血液の他ブロックからの受入れは 2,159 本であり、他ブロックへの払出しは 5,286 本であった。

製剤種別	規格	需給調整数(本)		換算単位数(換算単位)	
		他ブロックからの受入れ	他ブロックへの払出し	他ブロックからの受入れ	他ブロックへの払出し
赤血球製剤	1 単位	4	167	2,394	8,299
	2 単位	1,195	4,066		
血漿製剤	1 単位	29	140	1,227	846
	2 単位	185	237		
	4 単位	207	58		
血小板製剤	1 単位			5,380	6,205
	2 単位				
	5 単位	6			
	10 単位	530	614		
	15 単位	2	3		
	20 単位	1	1		
総計		2,159	5,286	9,001	15,350

3. 令和6年度原料血漿確保状況

(1)原料血漿確保状況

原料血漿確保目標量78,015Lに対し確保量は81,651Lとなり、目標達成率は104.7%であった。

(L)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
原料血漿確保目標量														78,015
確保量	凝固因子製剤用	203	170	741	530	479	522	301	398	416	481	399	335	4,975
	アルブミン・グロブミン用	6,988	6,701	5,217	6,460	6,355	6,445	6,821	5,662	7,072	6,243	5,883	6,829	76,676
小計		7,191	6,871	5,958	6,990	6,834	6,967	7,122	6,060	7,488	6,724	6,282	7,164	81,651
達成率														104.7%
HBIG用※		11	10	8	8	10	6	13	31	30	26	20	17	190
合計		7,202	6,881	5,966	6,998	6,844	6,973	7,135	6,091	7,518	6,750	6,302	7,181	81,841

※HBs抗体価が 2 以上の血漿の送付量。

(2)年度別原料血漿確保量の推移

(L)

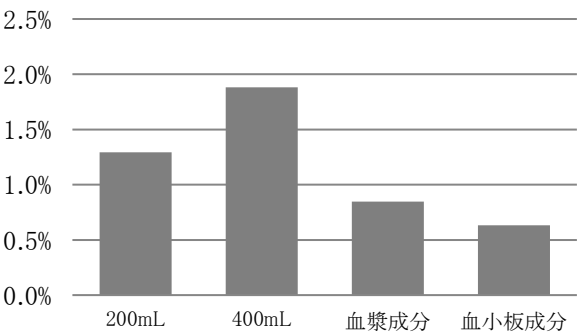
	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
確保目標量	83,464	83,790	83,867	77,603	78,015
確保量	89,629	88,036	86,523	81,230	81,651
達成率	107.4%	105.1%	103.2%	104.7%	104.7%

4. 令和6年度検査状況

(1) 献血種類別検査不合格状況

検査不合格の占める割合は1.5%であった。

検査不合格率

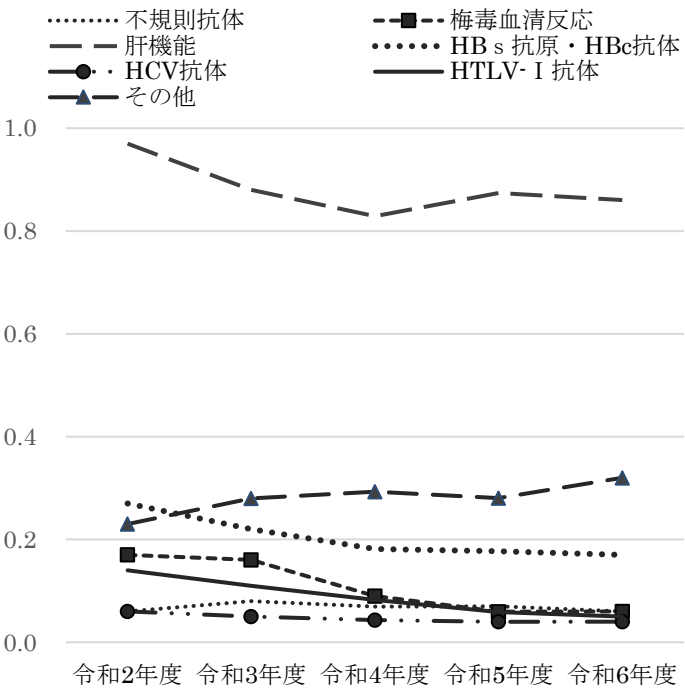


献血種別	検査数	不合格数	不合格率
200mL 献血	8,195	106	1.3
400mL 献血	223,753	4,211	1.9
血漿献血	58,987	500	0.8
血小板献血	37,893	240	0.6
合計	328,828	5,057	1.5

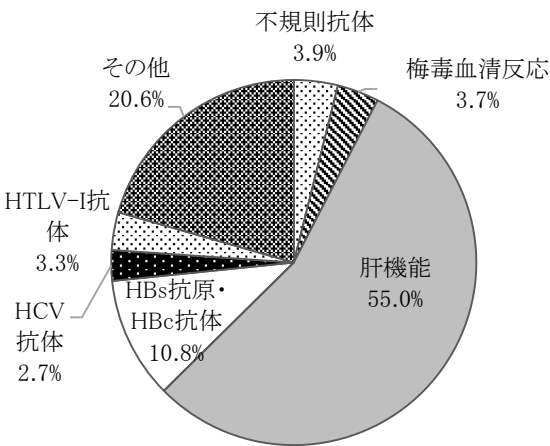
(2) 年度別・検査項目別検査不合格数の推移

令和6年度の検査不合格の主な理由は、肝機能が55.0%で最も高く、次いでHBc抗原・抗体が10.8%であった。

※平成28年度から肝機能値による検査不合格基準見直しにより、肝機能の不合格率が減少。



令和6年度検査不合格理由構成比



不合格数:件, 不合格率:%, 構成比:%

	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
	不合格数	不合格率	不合格数	不合格率	不合格数	不合格率	不合格数	不合格率	不合格数	不合格率	構成比
不規則抗体	195	0.06	262	0.08	232	0.07	234	0.07	200	0.06	3.9
梅毒血清反応	599	0.17	551	0.16	300	0.09	199	0.06	190	0.06	3.7
肝機能	3,361	0.97	3,013	0.88	2,792	0.83	2,920	0.87	2,826	0.86	55.0
HBs抗原・HBc抗体	928	0.27	757	0.22	604	0.18	591	0.18	554	0.17	10.8
HCV抗体	201	0.06	184	0.05	151	0.04	133	0.04	139	0.04	2.7
HTLV-I抗体	494	0.14	365	0.11	281	0.08	196	0.06	172	0.05	3.3
その他	790	0.23	949	0.28	986	0.29	938	0.28	1,056	0.32	20.6
合計	6,568	1.90	6,081	1.78	5,346	1.59	5,211	1.56	5,137	1.56	100.0

※この表は、一検体で複数の不合格理由が発生した数を含む合計であるため、上記(1)の不合格数より多くなる場合がある。

※「構成比」は端数処理しているため、合計が必ずしも100%にはならない。

V 参考資料

1. 広域事業運営について

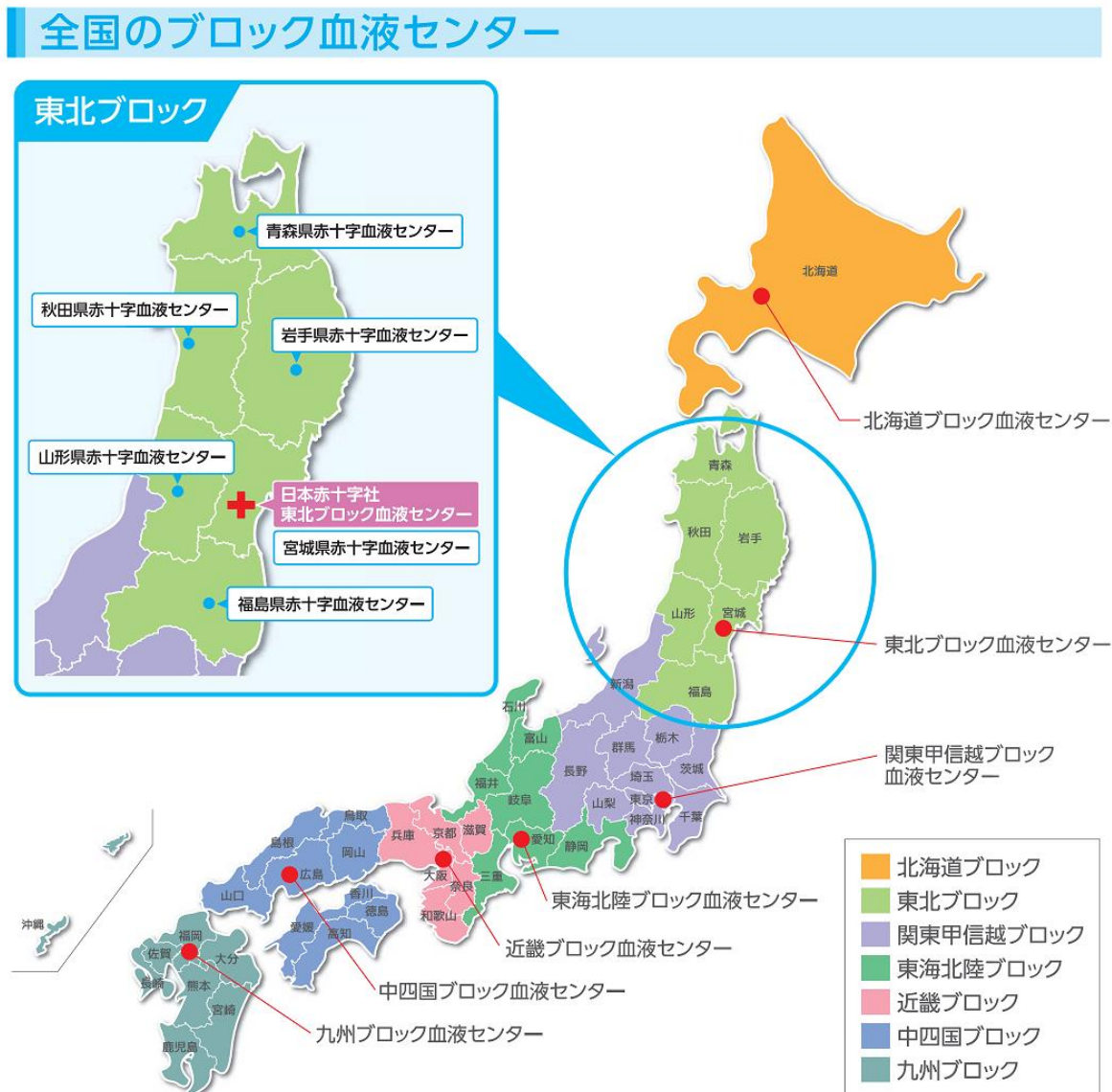
日本赤十字社は、安全な輸血用血液製剤を安定的に供給し、輸血を必要とする方がいつ、どこにいても安心して輸血を受けられるように、全国を7つのブロック(北海道、東北、関東甲信越、東海北陸、近畿、中四国、九州)に分けて、ブロック内の血液の需給バランスの調整を図る広域事業運営を行っている。

宮城県赤十字血液センターは、過疎化、少子高齢化が進む東北6県をエリアとする東北ブロックに属し、ブロックの中でも人口が最も多く若年層の割合が高いことから、献血者確保の中心的な役割を果たしている。

東北6県で献血いただいた血液は、全て日本赤十字社東北ブロック血液センターで検査及び製造され、各県で必要な血液製剤に応じた調整(需給管理)が行われている。

なお、当センターでは、「献血者の受入」と「医療機関への供給」の役割を担っている。

今後も、国の掲げる基本方針に基づき、血液製剤の安全性の向上、安定供給の確保とともに、事業の最大限の効率化及び合理化を図り、適正かつ安定的な事業運営に努めていく。



2. 令和6年度都道府県別献血状況

献血率全国平均は 3.95%であり、宮城県献血率は 3.80%であった。献血率順位は、令和 5 年度は 22 位、令和 6 年度は 26 位であった。

都道府県	献血量	献血者数		200mL			400mL			成分			総人口	献血率	
		人	前年比 %	人	構成比	前年比 %	人	構成比	前年比 %	人	構成比	前年比 %			
	L												人	%	人
北海道	105,087.6	246,963	99.3	9,906	4.0	108.6	183,058	74.1	98.6	53,999	21.9	100.2	5,228,885	4.72	2
青森県	20,052.2	45,073	95.7	1,063	2.4	85.2	31,943	70.9	97.4	12,067	26.8	92.4	1,238,730	3.64	38
岩手県	19,815.9	44,377	100.7	1,190	2.7	94.6	30,792	69.4	100.7	12,395	27.9	101.3	1,211,206	3.66	36
宮城県	38,147.8	87,585	96.8	2,424	2.8	108.5	58,817	67.2	96.4	26,344	30.1	96.7	2,303,487	3.80	26
秋田県	17,033.9	36,424	98.1	691	1.9	111.1	23,526	64.6	98.6	12,207	33.5	96.5	960,113	3.79	28
山形県	18,404.8	41,157	97.4	765	1.9	96.6	27,923	67.8	97.1	12,469	30.3	98.3	1,068,696	3.85	24
福島県	33,151.4	74,212	101.5	2,062	2.8	108.3	50,752	68.4	100.4	21,398	28.8	103.7	1,834,198	4.05	15
茨城県	47,092.8	105,929	102.9	3,564	3.4	108.2	72,909	68.8	103.0	29,456	27.8	102.1	2,868,554	3.69	33
栃木県	42,287.0	95,283	101.5	6,453	6.8	102.2	59,358	62.3	100.6	29,472	30.9	103.1	1,934,016	4.93	1
群馬県	39,828.1	88,505	101.8	4,054	4.6	109.7	55,992	63.3	101.6	28,459	32.2	101.3	1,940,333	4.56	4
埼玉県	107,309.3	243,263	100.7	12,001	4.9	97.0	165,980	68.2	100.6	65,282	26.8	101.8	7,346,836	3.31	46
千葉県	107,493.9	238,705	101.1	5,828	2.4	99.8	158,985	66.6	100.6	73,892	31.0	102.3	6,287,034	3.80	27
東京都	266,214.5	586,219	100.5	19,419	3.3	92.6	360,022	61.4	100.2	206,778	35.3	101.9	14,064,696	4.17	12
神奈川県	154,444.2	338,052	101.4	10,605	3.1	103.6	210,852	62.4	101.3	116,595	34.5	101.4	9,240,411	3.66	37
新潟県	41,077.4	88,978	96.5	1,611	1.8	92.4	55,544	62.4	99.2	31,823	35.8	92.4	2,202,358	4.04	18
山梨県	16,989.2	37,019	100.0	753	2.0	108.7	23,807	64.3	100.2	12,459	33.7	99.1	810,427	4.57	3
長野県	34,382.9	75,869	100.3	1,182	1.6	122.5	49,943	65.8	99.7	24,744	32.6	100.6	2,049,683	3.70	32
富山県	17,949.1	39,980	105.2	1,359	3.4	123.0	26,510	66.3	102.9	12,111	30.3	108.5	1,035,612	3.86	22
石川県	21,139.1	45,840	103.4	1,688	3.7	118.5	27,136	59.2	103.1	17,016	37.1	102.5	1,133,294	4.04	17
福井県	12,458.8	27,521	98.2	916	3.3	114.4	18,764	68.2	97.1	7,841	28.5	99.2	767,433	3.59	42
岐阜県	29,081.8	66,560	98.7	2,986	4.5	113.3	44,960	67.5	98.9	18,614	28.0	96.0	1,979,781	3.36	45
静岡県	57,093.1	128,405	98.3	5,266	4.1	101.1	87,232	67.9	99.0	35,907	28.0	96.5	3,635,220	3.53	44
愛知県	132,554.9	290,975	98.8	7,708	2.6	110.7	173,541	59.6	100.1	109,726	37.7	96.1	7,546,192	3.86	23
三重県	29,871.5	63,829	98.5	248	0.4	43.0	38,092	59.7	102.1	25,489	39.9	94.6	1,771,440	3.60	41
滋賀県	22,607.9	53,298	97.9	1,361	2.6	104.4	42,526	79.8	98.9	9,411	17.7	92.9	1,414,248	3.77	29
京都府	48,381.5	108,055	98.0	958	0.9	92.8	75,199	69.6	98.5	31,898	29.5	96.9	2,579,921	4.19	11
大阪府	172,983.9	384,385	98.9	6,318	1.6	75.8	249,331	64.9	99.6	128,736	33.5	99.0	8,842,523	4.35	6
兵庫県	92,412.9	209,451	99.3	4,279	2.0	80.8	146,543	70.0	99.7	58,629	28.0	100.0	5,469,184	3.83	25
奈良県	20,910.5	47,918	98.2	1,814	3.8	104.6	32,768	68.4	99.0	13,336	27.8	95.6	1,325,437	3.62	40
和歌山県	17,800.9	41,070	99.4	1,248	3.0	113.4	30,686	74.7	100.4	9,136	22.2	94.7	923,033	4.45	5
鳥取県	10,823.6	22,978	100.9	49	0.2	96.1	15,146	65.9	100.6	7,783	33.9	101.6	553,847	4.15	13
島根県	9,513.6	20,445	96.6	58	0.3	95.1	13,549	66.3	98.2	6,838	33.4	93.7	671,602	3.04	47
岡山県	34,181.7	74,542	95.3	507	0.7	98.4	50,288	67.5	94.0	23,747	31.9	98.1	1,889,607	3.94	20
広島県	54,531.4	118,064	100.4	755	0.6	86.7	76,090	64.4	100.6	41,219	34.9	100.2	2,801,388	4.21	10
山口県	20,759.8	47,565	97.2	232	0.5	76.3	38,402	80.7	96.9	8,931	18.8	99.2	1,342,987	3.54	43
徳島県	12,077.6	26,463	99.5	130	0.5	100.0	18,141	68.6	99.8	8,192	31.0	98.9	719,704	3.68	35
香川県	16,114.9	35,331	96.1	85	0.2	70.8	25,483	72.1	94.7	9,763	27.6	100.3	951,049	3.71	30
愛媛県	23,749.3	51,971	98.1	101	0.2	87.1	35,516	68.3	98.0	16,354	31.5	98.5	1,335,694	3.89	21
高知県	12,757.9	27,710	96.0	210	0.8	81.7	18,936	68.3	97.2	8,564	30.9	93.9	692,065	4.00	19
福岡県	99,948.0	220,641	100.8	471	0.2	118.9	155,403	70.4	101.4	64,767	29.4	99.2	5,138,891	4.29	8
佐賀県	15,368.5	32,944	99.5	87	0.3	41.4	20,478	62.2	104.6	12,379	37.6	92.8	812,013	4.06	14
長崎県	24,462.4	53,113	97.0	478	0.9	50.2	35,112	66.1	95.6	17,523	33.0	102.8	1,313,103	4.04	16
熊本県	34,227.3	75,006	100.3	547	0.7	63.4	52,506	70.0	102.3	21,953	29.3	97.1	1,739,211	4.31	7
大分県	21,404.2	47,702	99.9	247	0.5	90.5	34,811	73.0	100.2	12,644	26.5	99.3	1,124,597	4.24	9
宮崎県	17,600.6	38,732	93.8	207	0.5	126.2	26,705	68.9	92.7	11,820	30.5	95.9	1,070,213	3.62	39
鹿児島県	26,656.2	58,996	95.3	511	0.9	148.5	43,287	73.4	94.6	15,198	25.8	95.9	1,589,206	3.71	31
沖縄県	24,603.2	54,206	97.5	276	0.5	94.2	38,234	70.5	96.5	15,696	29.0	100.1	1,468,410	3.69	34
全国合計	2,242,839.2	4,987,309	99.6	124,671	2.5	98.4	3,311,578	66.4	99.7	1,551,060	31.1	99.4	126,226,568	3.95	

5 年度全国	2,237,120.1	5,009,281	100.0	126,755	2.5	102.2	3,322,234	66.3	100.7	1,560,292	31.1	98.5	126,226,568	3.97	
5 年度宮城	39,155.0	90,457	98.5	2,234	2.5	109.8	60,984	67.4	102.0	27,239	30.1	90.8	2,303,487	3.93	22

※「構成比」は端数処理しているため、合計が必ずしも 100%にはならない。

※「人口」は令和 2 年国勢調査人口速報集計（総務省統計局／令和 3 年 6 月 25 日公表）による。

3. 令和6年度都道府県別供給状況

(本)

都道府県	全血製剤			赤血球製剤			血漿製剤				血小板製剤						換算数
	1 単位	2 単位	換算 数	1 単位	2 単位	換算数	1 単位	2 単位	4 単位	換算数	1 単位	2 単位	5 単位	10 単位	15 単位	20 単位	
北海道	0	0	0	9,507	177,665	364,837	1,135	39,333	4,640	98,361	0	4	462	23,806	6,758	7,405	489,848
青森県	0	0	0	1,544	38,841	79,226	22	7,221	2,252	23,472	0	0	85	9,539	50	235	101,265
岩手県	0	0	0	1,183	26,395	53,973	0	6,407	652	15,422	0	0	66	6,617	75	3	67,685
宮城県	0	0	0	1,679	51,316	104,311	598	12,848	3,368	39,766	5	7	411	14,734	536	138	160,214
秋田県	0	0	0	451	22,944	46,339	0	4,046	1,117	12,560	0	0	16	6,184	51	4	62,765
山形県	0	0	0	824	24,857	50,538	43	5,692	759	14,463	0	2	85	5,959	72	23	61,559
福島県	0	0	0	1,987	50,855	103,697	229	11,566	1,075	27,661	0	0	38	10,757	114	12	109,710
茨城県	0	0	0	3,072	65,005	133,082	161	11,370	2,174	31,597	0	0	63	13,571	96	549	148,445
栃木県	0	0	0	4,417	44,457	93,331	456	13,635	1,634	34,262	0	0	28	14,405	5	46	145,185
群馬県	0	0	0	2,610	50,382	103,374	72	6,774	3,443	27,392	0	0	20	14,725	13	176	151,065
埼玉県	0	0	0	10,647	165,693	342,033	835	30,451	9,240	98,697	0	0	735	33,834	332	1,058	368,155
千葉県	0	0	0	4,805	167,736	340,277	471	44,014	9,798	127,691	0	0	252	37,052	66	1,185	396,470
東京都	0	0	0	25,883	366,705	759,293	4,929	86,205	28,871	292,823	0	0	5,048	99,115	3,020	10,720	1,276,090
神奈川県	0	0	0	10,016	214,234	438,484	571	60,360	9,332	158,619	0	0	1,601	48,362	740	2,983	562,385
新潟県	0	0	0	1,250	49,365	99,980	267	9,971	1,073	24,501	0	0	20	8,204	156	4,239	169,260
山梨県	0	0	0	419	17,737	35,893	10	3,870	1,138	12,302	0	0	8	3,291	2	45	33,880
長野県	0	0	0	951	39,674	80,299	340	9,273	1,976	26,790	0	0	15	9,967	7	57	100,990
富山県	0	0	0	1,295	24,867	51,029	17	5,106	476	12,133	0	0	71	6,530	30	0	66,105
石川県	0	0	0	1,693	22,930	47,553	315	7,329	271	16,057	0	0	99	8,341	21	2	84,260
福井県	0	0	0	919	21,140	43,199	46	3,589	96	7,608	0	0	146	5,409	12	2	55,040
岐阜県	0	0	0	2,985	56,106	115,197	63	6,828	4,902	33,327	0	0	405	12,802	42	33	131,335
静岡県	0	0	0	4,896	85,359	175,614	19	21,047	2,176	50,817	0	0	171	21,981	9	101	222,820
愛知県	0	0	0	7,496	166,047	339,590	1,278	15,253	23,024	123,880	0	1	1,012	37,207	1,659	2,128	444,577
三重県	0	0	0	309	30,290	60,889	17	8,237	1,394	22,067	0	41	182	9,225	5	8	93,477
滋賀県	0	0	0	1,261	31,853	64,967	27	7,236	958	18,331	0	0	62	8,150	37	55	83,465
京都府	0	0	0	956	73,000	146,956	210	20,276	2,855	52,182	0	0	32	21,331	136	782	231,150
大阪府	0	0	0	6,713	278,549	563,811	1,379	75,695	11,810	200,009	0	0	280	56,473	2,730	7,521	757,500
兵庫県	0	0	0	3,567	112,031	227,629	334	30,716	5,592	84,134	0	0	145	26,393	172	28	267,795
奈良県	0	0	0	1,603	41,578	84,759	523	14,038	1,293	33,771	0	0	265	8,468	84	497	97,205
和歌山県	0	0	0	1,519	28,545	58,609	56	3,821	1,708	14,530	0	0	50	6,841	31	54	70,205
鳥取県	0	0	0	4	14,959	29,922	0	3,599	883	10,730	0	0	0	4,576	0	12	46,000
島根県	0	0	0	13	12,588	25,189	0	2,859	424	7,414	0	0	1	4,131	1	0	41,330
岡山県	0	0	0	837	43,706	88,249	300	8,810	2,689	28,676	0	0	121	11,593	0	1	116,555
広島県	0	0	0	760	72,123	145,006	84	7,694	4,010	31,512	0	0	258	24,790	4	1	249,270
山口県	0	0	0	178	38,911	78,000	1	8,173	1,226	21,251	0	0	0	7,334	1	0	73,355
徳島県	0	0	0	35	20,405	40,845	1	4,527	905	12,675	0	0	0	5,469	0	0	54,690
香川県	0	0	0	0	25,658	51,316	0	4,974	584	12,284	0	0	0	5,687	0	0	56,870
愛媛県	0	0	0	9	35,017	70,043	26	7,879	1,318	21,056	0	0	1	7,826	1	1	78,300
高知県	0	0	0	113	19,544	39,201	0	1,966	1,768	11,004	0	0	0	4,765	0	0	47,650
福岡県	0	0	0	526	138,526	277,578	179	21,302	12,701	93,587	0	0	267	29,199	2	86	295,075
佐賀県	0	0	0	42	17,508	35,058	17	1,551	1,729	10,035	0	0	32	3,167	0	0	31,830
長崎県	0	0	0	363	39,711	79,785	40	1,777	5,554	25,810	0	0	86	11,163	0	0	112,060
熊本県	0	0	0	327	51,109	102,545	22	9,589	3,593	33,572	0	0	229	10,145	1	2	102,650
大分県	0	0	0	264	29,748	59,760	47	2,043	3,346	17,517	0	0	192	7,924	0	1	80,220
宮崎県	0	0	0	182	30,542	61,266	16	3,699	2,949	19,210	0	0	21	6,876	0	1	68,885
鹿児島県	0	0	0	398	49,495	99,388	81	9,820	1,747	26,709	0	0	54	10,417	1	5	104,555
沖縄県	0	0	0	197	37,514	75,225	36	9,552	2,103	27,552	0	1	18	8,960	2	51	90,742
全国合計	0	0	0	120,705	3,223,220	6,567,145	15,273	692,021	186,626	2,145,819	5	56	13,153	753,295	17,074	40,250	8,659,942

5 年度全国		1	2	122,096	3,201,306	6,524,708	15,878	686,363	184,230	2,125,524	1	9	12,468	755,282	17,908	44,858	8,780,959
5 年度宮城	0	0	0	1,358	51,456	104,270	745	12,858	3,288	39,613	0	0	517	14,943	381	121	160,150

※換算数は 200mL を 1 本として換算している。

4. 献血受入機関

県内の献血受入機関として、血液センターの献血バスが県内の各市町村を巡回しているほか、多くの皆様に献血に協力いただくため、利便性の高い仙台市中心部の2か所に献血ルームを設置している。

献血バス

献血バスの巡回日程については、河北新報社の御厚意により河北新報朝刊紙面に掲載されている他、血液センターのホームページ上で公開している。

市町村・保健所と協力し巡回日程を調整し、お知らせしている。

献血ルーム

杜の都献血ルームA0BA（一番町出張所）

所在地：〒980-0811 仙台市青葉区一番町 4-9-18 TIC ビル 6 階

休業日：1/1、12/31

受付時間：全血献血 9:30～11:45 13:00～17:00
：成分献血 9:30～11:45 13:00～16:30



献血ルーム アエル20（仙台駅前出張所）

所在地：〒980-0021 仙台市青葉区中央 1-3-1 AER20 階

休業日：1/1、12/31

受付時間：全血献血 9:30～17:00
：成分献血 9:30～16:30



5. 血液製剤供給機関

県内医療機関への輸血用血液製剤の供給は宮城県赤十字血液センターと、県北及び南三陸沿岸地域の医療機関により迅速に血液を届けるために設置された登米供給出張所の2か所で行っている。なお、県南地域の角田市、丸森町及び山元町の医療機関には、福島県赤十字血液センター相馬供給出張所から血液を届けることで、供給時間の短縮を図っている。

宮城県赤十字血液センター

所在地：〒981-3206 仙台市泉区明通 2 丁目 6-1

宮城県赤十字血液センター登米供給出張所

所在地：〒987-0511 登米市迫町佐沼字小金丁 48 番 1 号



6. 宮城県の献血のあゆみ

昭和 26 年 (1951)	・ 民間血液銀行設立 (3 月)
昭和 27 年 (1952)	・ 日本赤十字社直轄の東京血液銀行設立 (4 月)
昭和 31 年 (1956)	・ 採血及び供給あっせん業取締法制定 (6 月)
昭和 36 年 (1961)	・ 仙台市に東北血液銀行設立 (11 月)
昭和 38 年 (1953)	・ 売血が「黄色い血」として大きな社会問題となる
昭和 39 年 (1964)	・ 血液事業正常化のため、献血について閣議決定 ・ 宮城県赤十字血液銀行を支部庁舎内に新設 ・ 愛の献血運動月間を設け、献血運動を始める ・ 宮城県献血推進協議会設置、各市町村に献血推進協議会設置開始 ・ 宮城県赤十字血液銀行から宮城県赤十字血液センターと改称
昭和 40 年 (1965)	・ 宮城県赤十字血液センター開所業務開始 (4 月) ・ 献血バスいずみ号による献血開始 ・ 第 1 回献血運動推進全国大会開催 (東京)
昭和 41 年 (1966)	・ 宮城県議会において献血推進について決議 ・ 県下 6 ヲ所に血液センター採血出張所を設置 (9 月、古川採血出張所・気仙沼採血出張所・築館採血出張所・白石採血出張所・角田採血出張所・石巻採血出張所)
昭和 42 年 (1967)	・ 公立佐沼病院採血出張所開設 (3 月)、国立仙台病院採血出張所開設 (10 月) ・ 献血者に知事記念品交付
昭和 43 年 (1968)	・ 日本赤十字社中央血液センターを中心に需給調整機能を整備 ・ 宮城県献血推進功績者表彰要綱を制定し、第 1 回宮城県献血推進功績者表彰式
昭和 44 年 (1969)	・ 宮城県いずみ友の会連合会結成 ・ 肝機能検査、HBs 抗原検査及び抗体スクリーニング検査開始
昭和 45 年 (1970)	・ 東北血液銀行を宮城県赤十字血液センターに吸収合併し、同銀行の後に長町採血出張所開設 (4 月)、長町採血出張所廃止 (11 月)
昭和 47 年 (1972)	・ 宮城県赤十字血液センター新築移転 (仙台市昭和町 2-37、7 月) ・ B 型肝炎ウイルス HBs の抗体検査開始
昭和 49 年 (1974)	・ 民間商業血液銀行が預血制度廃止、献血 100% 体制確立 ・ 宮城臨床輸血研究会設置
昭和 50 年 (1975)	・ 民放ラジオ各社協力のもと、はたちの献血運動開始
昭和 51 年 (1976)	・ 献血者 50 万人達成
昭和 52 年 (1977)	・ 第 13 回献血運動推進全国大会 (仙台市、宮城県民会館) ・ 東北大学病院採血出張所開設 (3 月) ・ 国立仙台病院採血出張所廃止 (6 月)
昭和 54 年 (1979)	・ 採血用のガラスピンから塩化ビニール樹脂製の採血バッグに全面切替
昭和 55 年 (1980)	・ 献血手帳の献血優先還元の字句を抹消 (預血制度の廃止)
昭和 56 年 (1981)	・ 献血者 100 万人達成
昭和 57 年 (1982)	・ 献血手帳の供給記録欄削除 ・ 血液型と生化学的検査成績について、献血者全員に対する通知開始
昭和 58 年 (1983)	・ 北海道千歳市に血漿分画センター設立 ・ HBs 抗原陽性者への通知実施
昭和 59 年 (1984)	・ 400mL 献血・成分献血の試行開始
昭和 60 年 (1985)	・ 藤崎献血ルーム開所 (12 月) ・ 公立佐沼病院採血出張所廃止 ・ 広南病院採血出張所開設 ・ 宮城県献血推進大会 (中新田町パッハホール 720 人出席) ・ 献血者 150 万人達成

昭和 61 年 (1986)	・ 400mL 献血・成分献血開始 ・ 新採血基準施行、400mL 献血及び成分献血を本格開始 ・ HIV、HTLV-1 抗体検査開始 ・ 仙台駅北口献血ルーム開所(9 月) ・ 宮城県献血推進大会(仙台市民会館 350 人出席)
昭和 62 年 (1987)	・ 宮城県献血者登録制度推進委員会設置(日赤宮城県支部局長の下) ・ 血液製剤使用適正化説明会開始 ・ 宮城県献血推進大会(多賀城市文化センター 750 人出席)
昭和 63 年 (1988)	・ 宮城県献血推進大会(石巻文化センター 550 人出席)
平成元年 (1989)	・ HCV、HBc 抗体検査開始 ・ 古川採血出張所廃止(6 月)、気仙沼採血出張所廃止(11 月) ・ 一番町献血ルーム開所(12 月) ・ 宮城県献血推進大会(岩沼市民会館 1,200 人出席) ・ 献血者 200 万人達成
平成 2 年 (1990)	・ 築館採血出張所廃止(5 月) ・ HLA 適合血小板製剤の製造供給開始 ・ 国内の民間有償採血施設が閉鎖、日本の売血制度廃止 ・ 血液センター増改築 ・ 宮城県献血推進大会(栗原文化会館 800 人出席)
平成 3 年 (1991)	・ 広南病院採血出張所廃止(3 月)、東北大学病院採血出張所廃止(3 月) ・ 新採血基準施行(採血間隔、血圧、体重別採漿量) ・ 日本赤十字社血漿分画センターで血液凝固第Ⅷ因子製剤製造開始 ・ 宮城県献血推進大会(仙台市青年文化センター 700 人出席)
平成 4 年 (1992)	・ 白石採血出張所廃止(3 月)、角田採血出張所廃止(3 月) ・ HCV 抗体陽性者へ告知開始 ・ 骨髄データセンター業務開始(血液センター内に設置)、本格的に骨髄提供希望者の登録を開始 ・ 第Ⅷ因子製剤「クロスエイトM」供給開始
平成 5 年 (1993)	・ 石巻採血出張所廃止(5 月) ・ 自己血輸血に対する協力開始 ・ 国内の赤十字血液センターで統一システム(コンピュータ化)による一元化開始
平成 6 年 (1994)	・ HIV-2 抗体検査開始
平成 7 年 (1995)	・ 宮城県献血事業 30 周年記念式典(イズミティ 21 400 人出席) ・ 日本赤十字社献血者顕彰規程(表彰制度)改正、問診項目強化 ・ 迫供給出張所を開設(4 月)、県内全域直配供給体制確立
平成 9 年 (1997)	・ パルボウイルス B19 抗原検査開始 ・ 藤崎献血ルーム移転 ・ 献血者 300 万人達成
平成 10 年 (1998)	・ 放射線照射血液製剤の製造供給開始
平成 11 年 (1999)	・ 核酸増幅(NAT)検査開始 ・ 献血可能年齢の上限が 64 歳から 69 歳へ引き上げられる ・ 血液センターと迫供給出張所の供給管轄エリア変更(円滑な供給体制)
平成 12 年 (2000)	・ 京都府福知山市に血液管理センター竣工 ・ 血小板製剤の供給を全て「照射濃厚血小板」へ切替える(NAT 検査による有効期限)
平成 13 年 (2001)	・ 藤崎献血ルームがリニューアルオープン ・ 「けんけつくらぶ」開始
平成 14 年 (2002)	・ 「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律(血液新法)」制定、一部施行(有料での採血等の禁止) ・ 献血者 350 万人達成
平成 15 年 (2003)	・ 「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律(血液新法)」施行(7 月)
平成 16 年 (2004)	・ 第 2 次血液事業統一システムの宮城県内運用開始(2 月) ・ 仙台駅北口献血ルーム廃止(5 月)、一番町献血ルーム廃止(5 月) ・ 献血ルームアエル 20 開所(6 月) ・ 献血受付時の本人確認開始(10 月) ・ 保存前白血球除去成分献血由来血小板製剤供給開始(10 月)

平成 17 年 (2005)	・変異型クロイツフェルト・ヤコブ病患者発生に伴う献血制限実施 ・6 か月間貯留保管後新鮮凍結血漿製剤供給開始(7 月) ・「複数回献血クラブ」開始
平成 18 年 (2006)	・山形センターとの検査業務集約(4 月) ・保存前白血球除去成分献血由来血漿製剤供給開始(9 月) ・グロブリン製剤「ポリグロビンN 注 5%」供給開始(9 月) ・献血カード「愛-Ca(アイカ)」開始(10 月) ・「献血者健康被害救済制度」開始(10 月) ・初流血除去成分由来血小板製剤供給開始(10 月)
平成 19 年 (2007)	・保存前白血球除去全血献血由来赤血球製剤供給開始(1 月) ・初流血除去全血由来製剤供給開始(3 月) ・保存前白血球除去全血献血由来血漿製剤供給開始(7 月) ・宮城県赤十字血液センター移転新築工事着工(7 月) ・献血者 400 万人達成(8 月 29 日) ・岩手及び秋田センターとの検査業務集約(9 月)
平成 20 年 (2008)	・山形センターとの製造業務集約(3 月) ・宮城県赤十字血液センター新社屋竣工(3 月) ・新社屋開所業務開始(泉区明通 2-6-1、6 月) ・初流血除去成分由来血漿製剤供給開始(7 月) ・青森及び福島センターとの検査業務集約、東北全域の検査業務集約完了(8 月)
平成 21 年 (2009)	・糖尿病関連検査「グリコアルブミン」検査と通知の開始(3 月) ・岩手センターとの製造業務集約(3 月) ・藤崎献血ルーム廃止(11 月) ・杜の都献血ルーム AOBA 開所(12 月)
平成 22 年 (2010)	・変異型クロイツフェルト・ヤコブ病患者発生に伴い実施されていた献血制限の一部緩和(1 月) ・血球計数検査成績の通知対象者を 200mL 献血者へ拡充(12 月)
平成 23 年 (2011)	・東日本大震災(3 月 11 日) ・採血基準の変更(4 月) ・秋田センターとの製造業務集約(5 月)
平成 24 年 (2012)	・福島及び青森センターとの製造業務集約、東北全域の集約完了(3 月) ・広域事業運営体制開始および東北ブロック血液センター業務開始(4 月)
平成 25 年 (2013)	・迫供給出張所廃止(3 月)、登米供給出張所開所(登米市内に新築移転、4 月)
平成 26 年 (2014)	・血液事業情報システム供給部門の全国一斉運用開始(5 月) ・血液事業情報システム供給部門以外の東北ブロック運用開始(6 月) ・献血者 1 人分の血液ごとに NAT(核酸増幅検査)を行う「個別 NAT」の東北ブロックでの開始(8 月) ・分割製造用血小板採血開始(11 月)
平成 27 年 (2015)	・血漿分画製剤の平成 27 年 4 月から民間の国内製造業者にて製造・供給することに伴う、日本赤十字社での血漿分画製剤供給の終了(3 月末)
平成 28 年 (2016)	・肝機能値(ALT 値)による検査不合格基準見直し実施(4 月) ・照射洗浄血小板供給開始(9 月)
平成 29 年 (2017)	・照射洗浄血小板 HLA 供給開始(5 月)
平成 30 年 (2018)	・「複数回献血クラブ」の愛称名を「ラブラッド」に全国統一し、Web 会員サービスをリニューアル(10 月) ・献血者 500 万人達成(12 月 9 日)
令和元年 (2019)	・感染症検査機器を CL4800 から ARCHITECT に変更(6 月)
令和 2 年 (2020)	・健康診断基準(血圧・脈拍・体温)の新基準開始(9 月)
令和 3 年 (2021)	・HTLV-1 抗体偽陽性及び HBV/NAT 偽陽性の献血者への通知開始(11 月)
令和 4 年 (2022)	・ラブラッドアプリ開始(献血カードとの連携)(9 月)

令和5年 (2023)	・赤血球製剤 有効期間延長 21日→28日(3月) ・全献血希望者を対象とした体重測定開始(9月)
令和6年 (2024)	・献血者550万人達成(5月24日)

7. 宮城県献血推進協議会条例

(設置等)

第1条 知事の諮問に応じ、献血の推進に関する重要事項を審議するため、宮城県献血推進協議会(以下「協議会」という)を置く。

2 協議会は、前項に規定する重要事項に関し知事に意見を述べることができる。

(組織等)

第2条 協議会は、委員20人以内で組織する。

2 委員は、学識経験を有する者、市町村長、医療関係団体の役員又は職員、関係行政機関及び県の職員その他知事が適当と認める者のうちから、知事が任命する。

3 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第3条 協議会に、会長及び副会長を置き、委員の互選によって定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第4条 協議会の会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 協議会の会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 協議会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取等)

第5条 協議会は、必要があると認めるときは、議事に係る関係者又は専門家に対し、出席を求めて意見若しくは説明を聴き、又は必要な書類の提出を求めることができる。

(委任)

第6条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

この条例は、平成17年4月1日から施行する。

8. 宮城県献血推進協議会名簿

(五十音順、敬称略、令和7年8月1日現在)

委 嘱 職 名	団体名・職名等	氏 名
会長	東北大学病院長 東北大学医学系研究科 血液内科学分野教授	張 替 秀 郎
副会長	宮城県地域活動連絡協議会長 (母親クラブ)	佐々木 とし子
委員	仙台市健康福祉局保健所長	荒 井 由 美 子
〃	一般社団法人宮城県経営者協会専務理事	飯 野 守
〃	宮城県高等学校長協会 宮城県立光明支援学校長	遠 藤 浩 一
〃	赤十字奉仕団宮城県支部委員会委員長	大 内 修 道
〃	ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区 キャビネットアドバイザー	沖 ノ 井 順 子
〃	宮城県私立中学高等学校連合会 学校法人仙台育英学園理事長	加 藤 雄 彦
〃	一般社団法人宮城県薬剤師会副会長	金 田 早 苗
〃	公益社団法人宮城県医師会会長	佐 藤 和 宏
〃	宮城県教育委員会教育長	佐 藤 靖 彦
〃	宮城県赤十字血液センター所長	鈴 木 聡
〃	公募委員	鈴 木 学
〃	仙台市社会学級研究会会長	千 田 恵
〃	日本赤十字社宮城県支部事務局長	千 葉 章
〃	株式会社河北新報社 営業局次長兼業務推進部長	永 山 ゆ み
〃	北部保健福祉事務所保健医療監兼大崎保健所長 兼東部保健福祉事務所技術副所長	野 上 慶 彦
〃	宮城県青年会議所事務局長	渡 辺 能 久

(任期 令和7年8月31日まで)

宮城県保健福祉部薬務課

仙台市青葉区本町三丁目 8 番 1 号
(献血に関すること : 022-211-2654)
(血液製剤に関すること : 022-211-2652)
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/yakumu/>

宮城県赤十字血液センター

仙台市泉区明通二丁目 6 番 1 号
(022-290-2501)
<https://www.bs.jrc.or.jp/th/miyagi/index.html>